

学校の適正規模・適正配置に 関するアンケート調査 集計結果

伊東市立学校・園適正規模及び配置検討委員会

平成29年9月27日

目 次

1. アンケートの内容・配布状況	1
(1) 配布・回収方法	
(2) 回収票数・回収率	
(3) 調査期間	
2. アンケート結果	
① 通学方法と所要時間の現状と理想	3
② 小学校における1学年当たりの望ましい学級数	7
③ 小学校における1学級当たりの望ましい児童数	9
④ 中学校における1学年当たりの望ましい学級数	11
⑤ 中学校における1学級当たりの望ましい生徒数	13
⑥ 小学校において学級数の少ない学校が増えた場合の対応として期待すること。	15
⑦ 中学校において学級数の少ない学校が増えた場合の対応として期待すること。	19
⑧ 複式学級に対する意向	21
⑨ 小中一貫校に対する意向	23
⑩ 学校規模に応じた良い点(強み)・良くない点(課題)	
・小規模校の良いと思う点	25
・小規模校の良くないと思う点	26
・大規模校の良いと思う点	31
・大規模校の良くないと思う点	33
3. その他の意見・要望	39

1. アンケートの内容・配布状況

調査対象 アンケート項目	小学生 保護者 (3・6年生)	中学生 保護者 (3年生)	小学校 教 員	中学校 教 員	幼稚園・ 保育園 保護者 (年長)	小学6年生 中学3年生
1 回答される方について						
性別	○	○	○	○	○	○
年齢	○	○	○	○	○	
居住年数	○	○			○	
通学している学校、幼稚園、保育園	○	○			○	○
子どもの学年	○				○	
教職経験年数			○	○		
勤務されている学校			○	○		
2 通学について						
現在の通学方法（幼稚園・保育園は予定）	○	○			○	
徒歩での通学時間（幼稚園・保育園は予定）	○	○			○	○
望ましい通学方法	○	○	○	○	○	
望ましい通学時間	○	○	○	○	○	
3 学校の規模について						
1 学年あたりの学級数	○	○	○	○	○	
1 学級あたりの人数	○	○	○	○	○	○
学級数の少ない学校が増加した場合に期待すること	○	○	○	○	○	
小中一貫校になる可能性について	○	○	○	○	○	
小中一貫校になる可能性についての問いの意見	○	○	○	○	○	
複式学級になる可能性について	○		○		○	
小規模校の良いと思う点	○	○	○	○	○	○
小規模校の良くないと思う点	○	○	○	○	○	○
大規模校の良い点	○	○	○	○	○	○
大規模校の良くないと思う点	○	○	○	○	○	○
4 全体意見						
意見・要望	○	○	○	○	○	

(1) 配布・回収方法

学校・園を通じて配布及び回収

(2) 回収票数・回収率

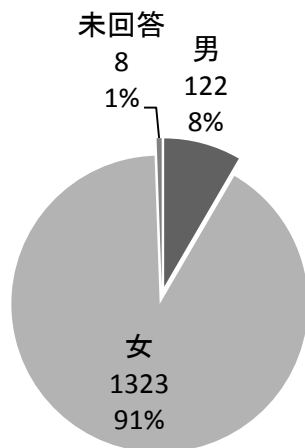
区分	対象人数 (H29.5.1時点)	回収票数	回収率
小学校3・6年生の保護者	907	760	83.79%
中学校3年生の保護者	540	424	78.52%
幼稚園5歳児の保護者	234	204	87.18%
保育園5歳児の保護者	76	65	85.53%
小計（保護者分）	1,757	1,453	82.70%
小中学校の教員	286	240	83.92%
小学6年生児童	468	455	97.22%
中学3年生生徒	540	497	92.04%
小計（学校現場分）	1,294	1,192	92.11%
合 計	3,051	2,645	86.69%

(3) 調査期間

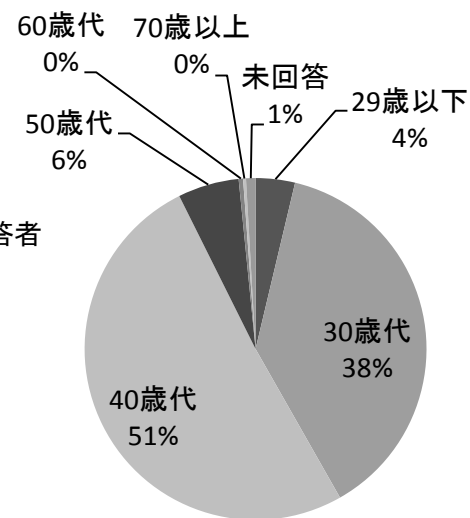
ア アンケート内容の審議 : 平成28年6月23日(第2回検討委員会)

イ アンケート用紙の配付・回収: 平成29年4月12日～21日

問1 保護者回答者の性別



問2 保護者回答者の年齢



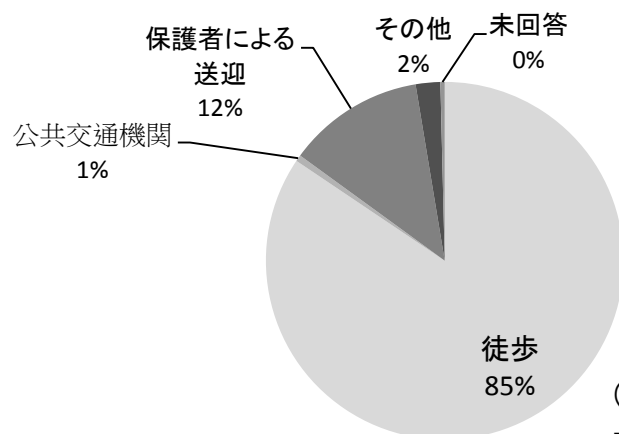
2. アンケート結果

① 通学方法と所要時間の現状と理想

問6 お子さんの通学はどのような方法で通っていますか。次の中から1つ選んでください。

問8 小学生の通学方法として、どのような方法が望ましいと思われますか。【複数回答可】

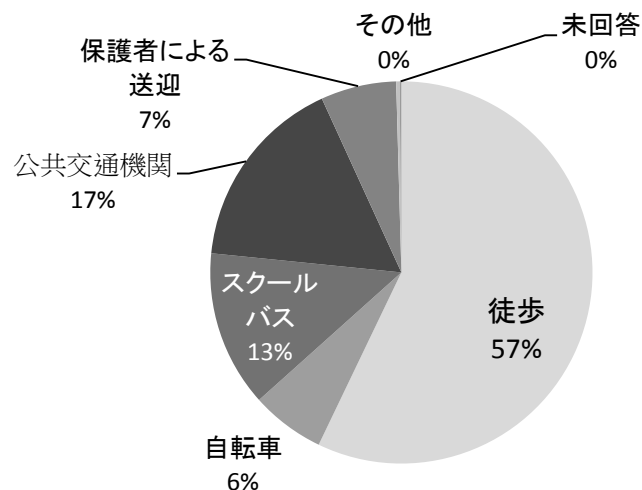
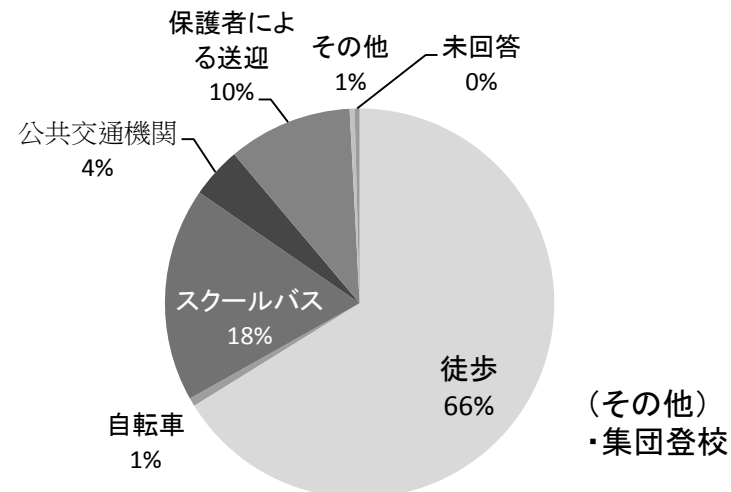
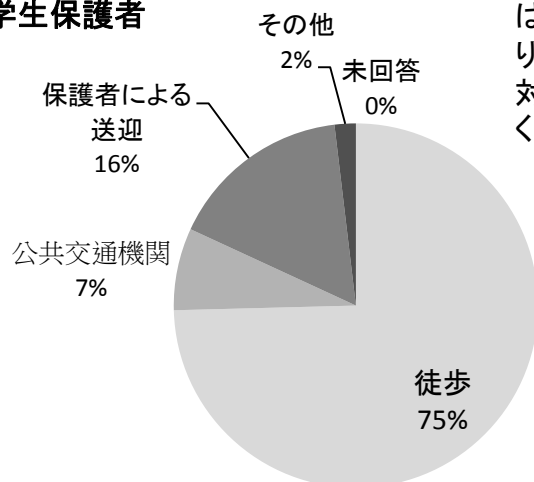
小学校・幼稚園・保育園の保護者
(幼稚園・保育園は入学予定の小学校までの通学方法)



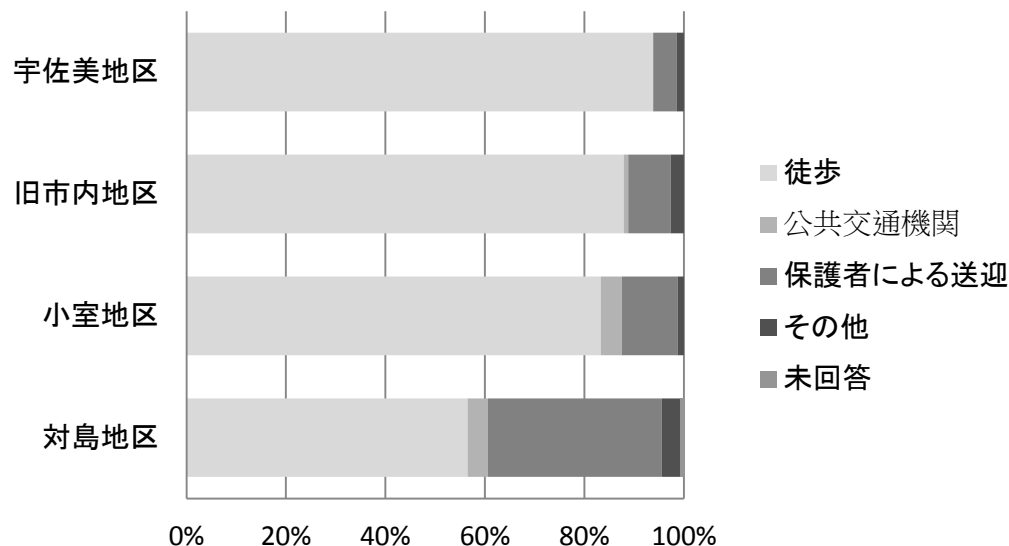
問8
理想の
通学方法

(その他)
・小中学校とも「行きは保護者の送迎、帰りは徒歩」多数。特に対島地区の回答に多く見られました。

中学生保護者

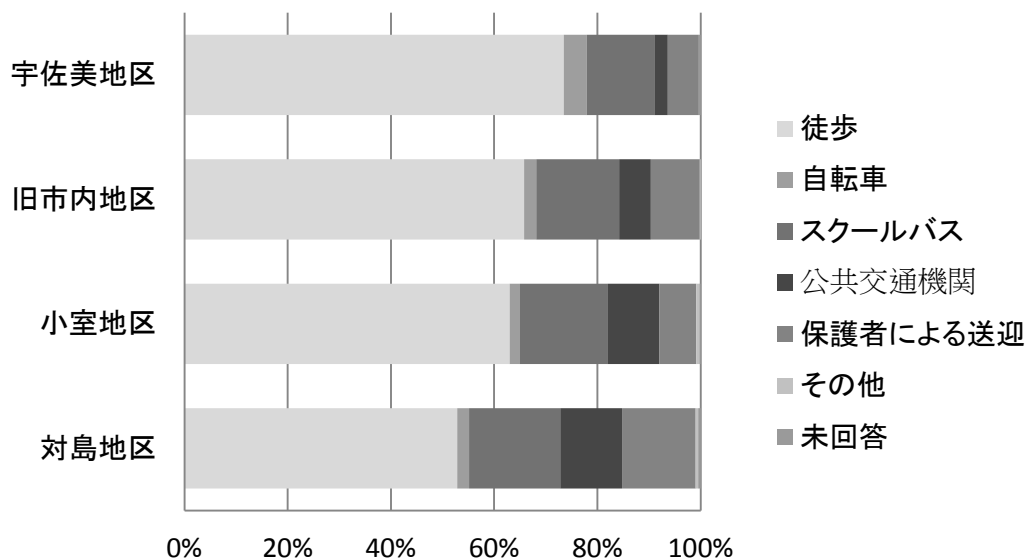


問6 お子さんの通学方法



宇佐美地区	(宇佐美小・宇佐美中・宇佐美幼・宮川分園・宇佐美保)
旧市内地区	(西小・大池小・旭小・北中・門野中・伊東幼・鎌田幼・荻幼・広野保)
小室地区	(東小・川奈小・南小・南中・竹の台幼・南幼・富士見分園・吉田幼・玖須美保・富士見保)
対島地区	(八幡野小・富戸小・池小・対島中・富戸幼・池幼・八幡野幼)

問8 小中学生の望ましい通学方法(複数回答可)



①通学方法と所要時間の現状と理想

・小中学校とも、徒歩での通学を望む割合が多いが、スクールバスでの通学を望む声も多い。

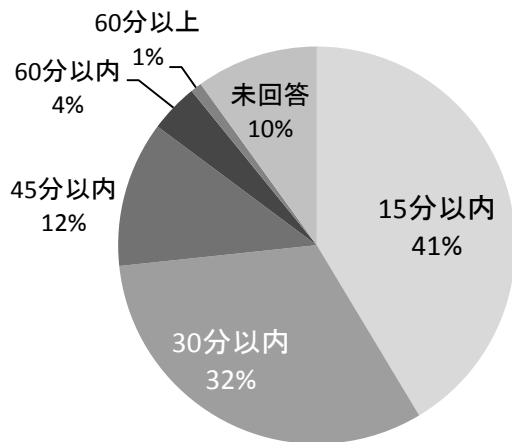
・小学生保護者の理想の通学方法の回答は、公共交通機関よりスクールバスの割合が多い。

・対島地区の小学校では「保護者による送迎」が他の地区に比べると圧倒的に多い。その他にも、行きは保護者の送迎で、帰りは徒歩というパターンもある。

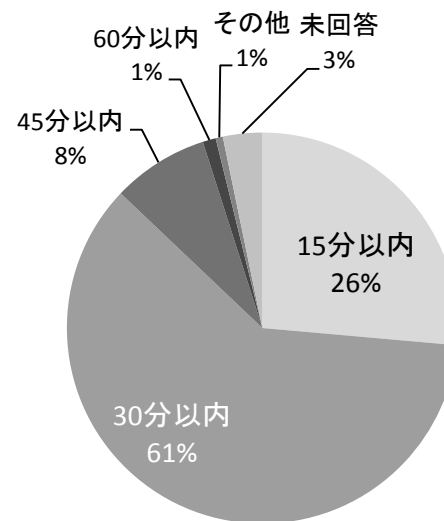
問7 問6で「1）徒歩」を選択した方に伺います。お子さんの通学時間は徒歩でどの程度かかっていますか。次の中から1つ選んでください。

問9 問8で「1）徒歩」を選択した方に伺います。小学生・中学生の通学時間は、徒歩の場合どの程度が望ましいと思われますか。次の中から1つ選んでください。

小学校・幼稚園・保育園の保護者
(幼稚園・保育園は入学予定の小学校までの時間)

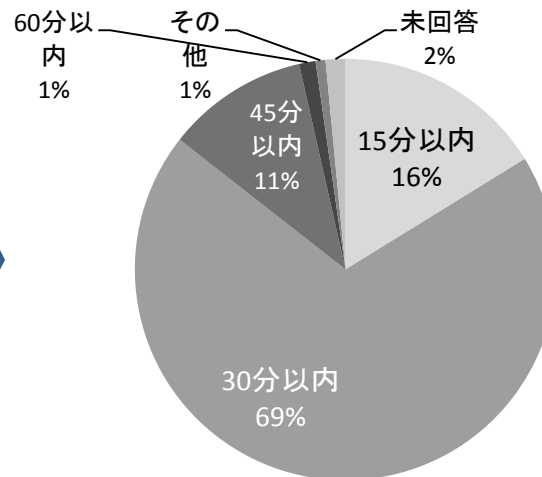
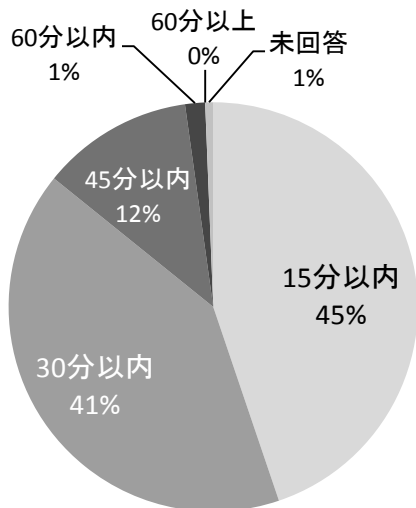


問9
理想の
通学時間

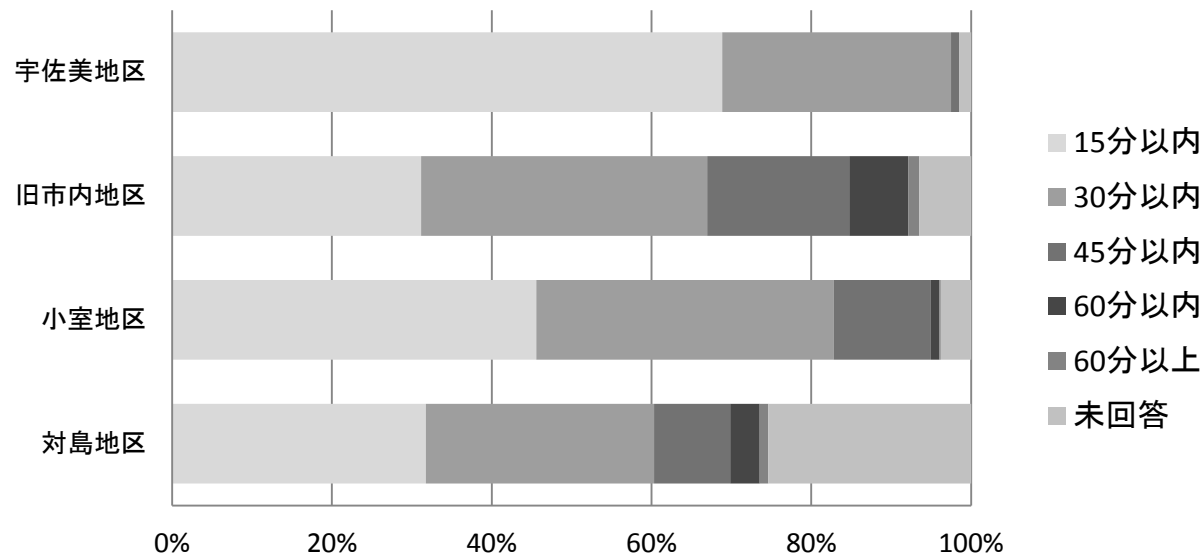


(その他)
・10分以内
・20分以内
・徒歩で可能な範囲

中学生保護者

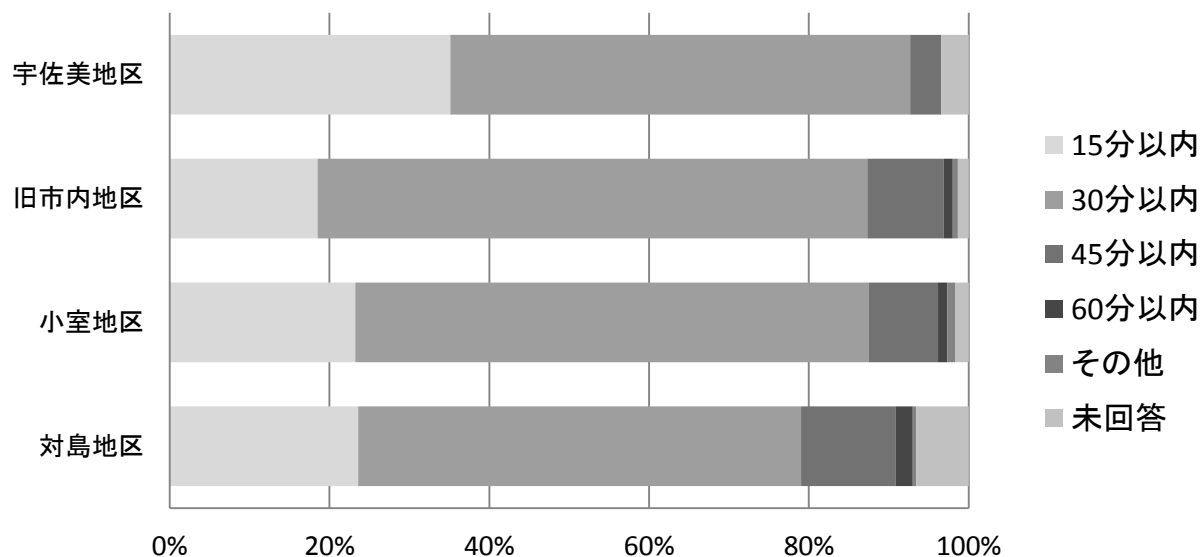


問7 徒歩による通学時間(徒歩の選択者のみ)



宇佐美地区	(宇佐美小・宇佐美中・宇佐美幼・宮川分園・宇佐美保)
旧市内地区	(西小・大池小・旭小・北中・門野中・伊東幼・鎌田幼・荻幼・広野保)
小室地区	(東小・川奈小・南小・南中・竹の台幼・南幼・富士見分園・吉田幼・玖須美保・富士見保)
対島地区	(八幡野小・富戸小・池小・対島中・富戸幼・池幼・八幡野幼)

問9 小中学生の望ましい徒歩による通学時間



① 通学方法と所要時間の現状と理想

・小中学校とも徒歩通学者の7～8割が30分以内となっている。

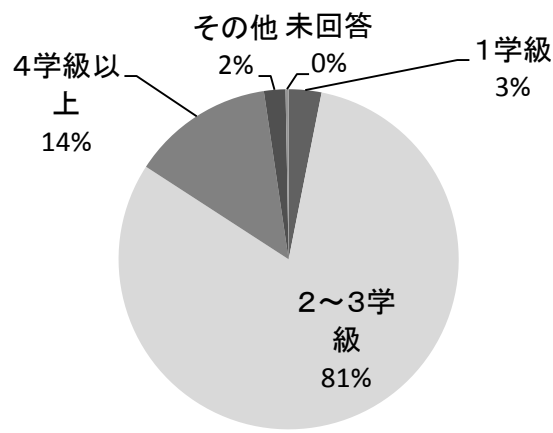
・旧市内地区は、他の地区と比べると45分以内が多い。

・徒歩による通学時間の理想は、30分以内が多い。

② 小学校における1学年当たりの望ましい学級数

問10 小学校の学級数は、法令によると「1学年あたり2～3学級」が標準となっていますが、お子さんにとってどの程度が望ましいと思われますか。次の中から1つ選んでください。
(質問対象：小学校・幼稚園・保育園の保護者)

小学校・幼稚園・保育園の保護者 N=1,029



・小学生、幼稚園・保育園の保護者は、小学校では国が標準としている「2～3学級」を望む声が多く、81%を占めており、教員の視点から見ると97%とさらに高く望まれていることが分かります。

・単学級がある学校の保護者は、無い学校よりも「2～3学級」を望む声が多くなっています。

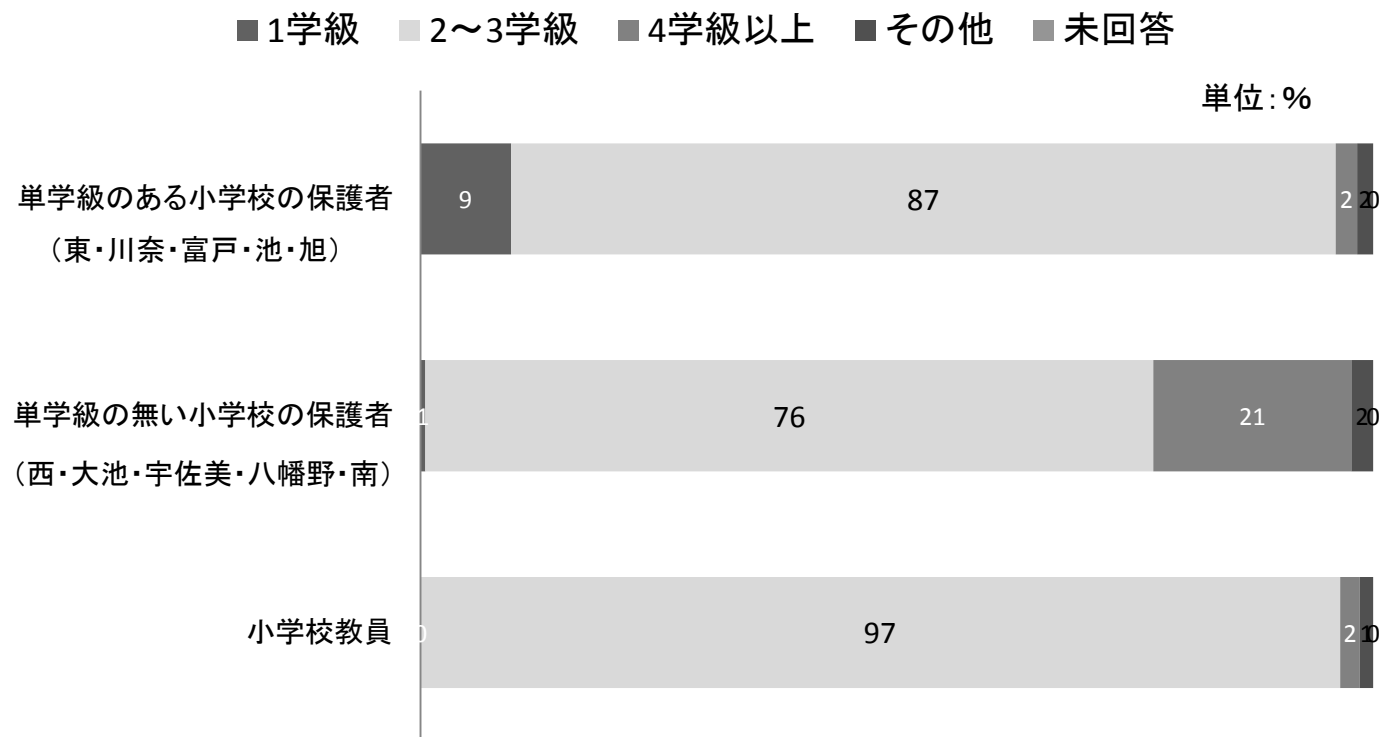
(その他)

- ・1学級以上
- ・1～2学級
- ・3学級以上
- ・3～4学級
- ・3～5学級
- ・5学級
- ・学級数は問題ではない。
- ・学級数よりも1学級当たりの人数の方が大切

(参考) 平成29年度の実学級数 (特別支援学級を除く。)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
東小	1	1	2	1	1	1	7
西小	2	2	2	2	2	2	12
川奈小	—	1		1	1	1	4
大池小	3	3	2	3	2	3	16
宇佐美小	2	2	2	3	2	2	13
八幡野小	2	2	2	2	2	2	12
富戸小	1	1	1	1	1	1	6
池小	1	1	1	1	1	1	6
南小	4	3	4	3	4	4	22
旭小	1	1	1	2	1	1	7

問10 小学校の学級数は、法令によると「1学年あたり2～3学級」が標準となっていますが、小学生にとってどの程度が望ましいと思われますか。次の中から1つ選んでください。

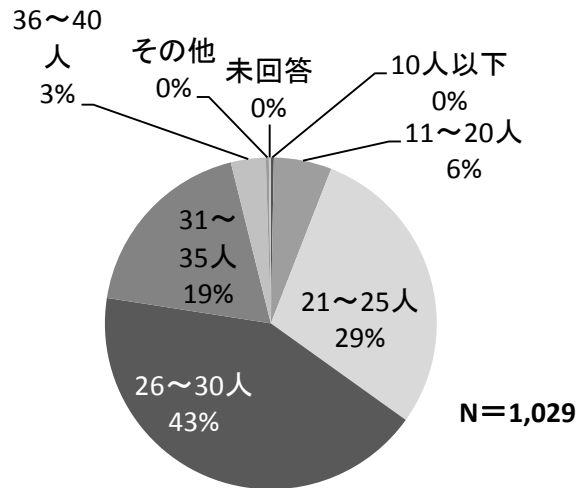


・単学級のある小学校の保護者が2～3学級を強く望んでいること、教員の97%が2～3学級を選択していることから、今後、小学校では単学級編成回避に向けて検討する必要があります。

③ 小学校における1学級当たりの望ましい児童数

問11 小学校の児童数は、法令によると「1学級あたり40人以下（小学校1年生は35人以下）」が標準となっていますが、お子さんにとってどの程度が望ましいと思われますか。次の中から1つ選んでください。
(質問対象：小学校・幼稚園・保育園の保護者)

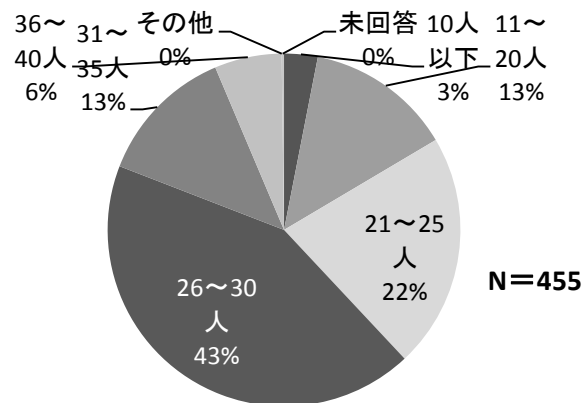
小学校・幼稚園・保育園の保護者



・1学級の人数は「26~30人」を望む人が一番多く(43%)、続いて「21~25人(29%)」「31~35人(19%)」となっています。

・単学級のある学校では「21~25人」が多く、単学級の無い学校では「26~30人」が多くなっています。

小学6年生の児童



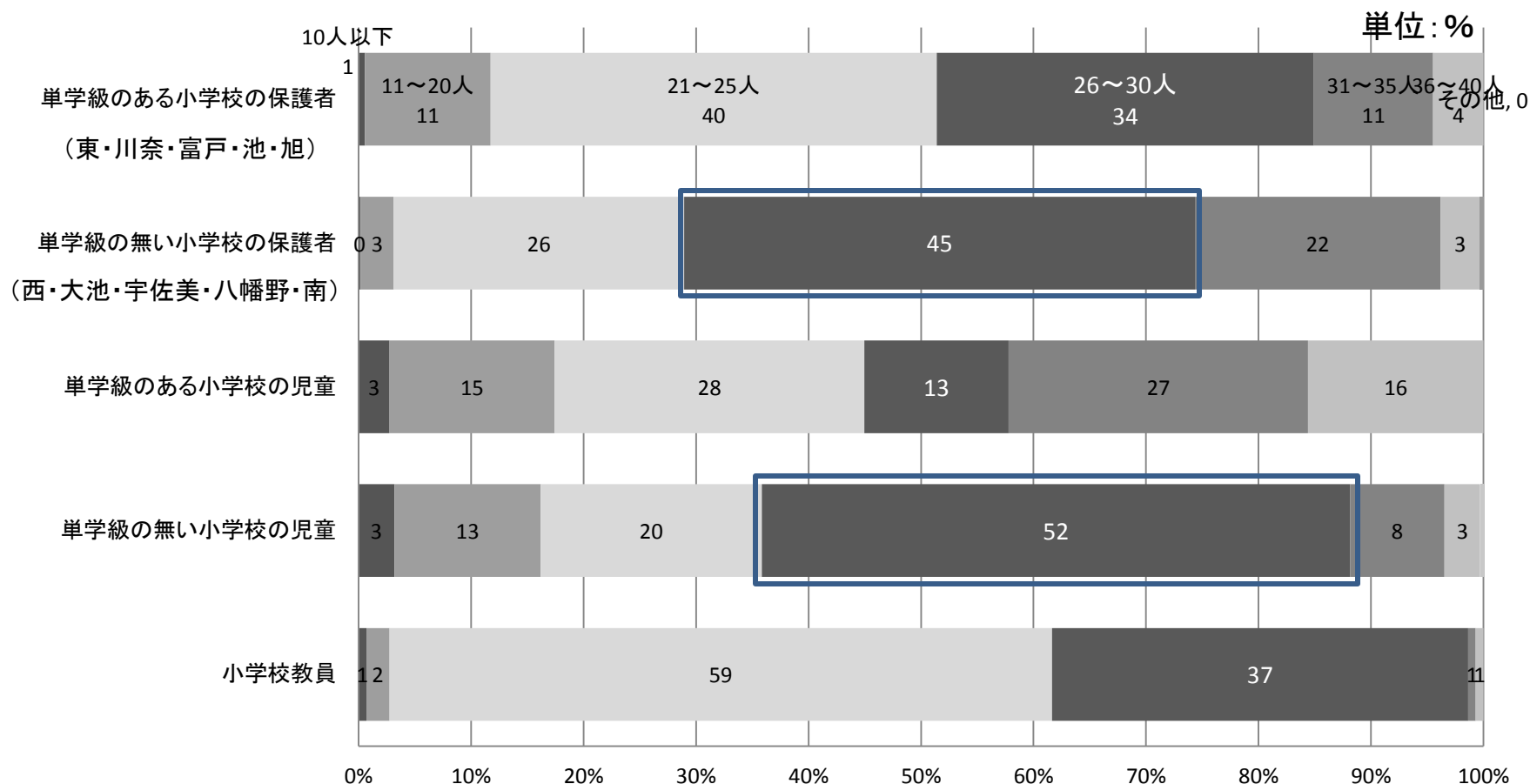
(参考)

平成29年5月1日現在の1学級当たりの児童数(特別支援学級を除く。)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
東小	30	34	18	31	38	34
西小	23	23	26	25	28	29
川奈小	—	10		6	10	7
大池小	25	24	33	30	37	28
宇佐美小	26	29	30	24	31	27
八幡野小	27	30	26	33	24	28
富戸小	13	22	19	21	23	22
池小	12	6	12	7	9	11
南小	29	34	27	34	28	27
旭小	29	30	28	21	40	38

参考データ

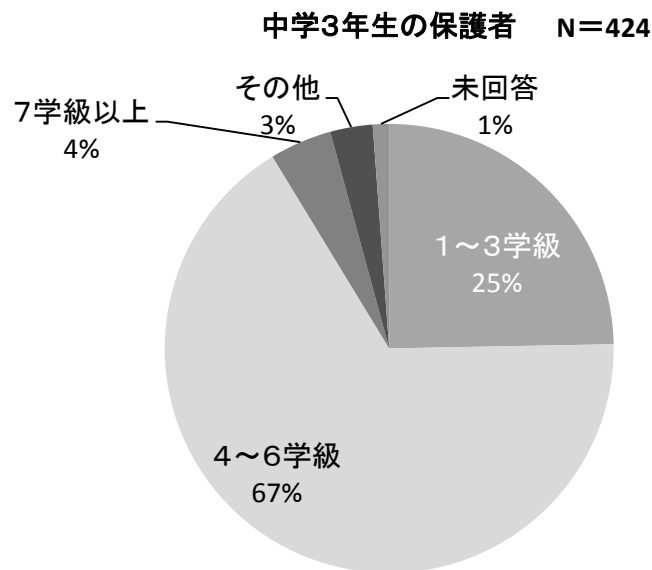
問11 小学校の児童数は、法令によると「1学級あたり40人以下（小学校1年生は35人以下）」が標準となっていますが、お子さんにとってどの程度が望ましいと思われますか。次の中から1つ選んでください。



・保護者、児童の両方で30人規模の学級を望む声が多く、単学級の無い比較的規模の大きな学校では特にその傾向があります。

④ 中学校における1学年当たりの望ましい学級数

問10 中学校の学級数は、法令によると概ね「1学年あたり4～6学級」が標準となっていますが、お子さんにとってどの程度が望ましいと思われますか。次の中から1つ選んでください。
(質問対象：中学生の保護者)



・国が標準としている「4～6学級」を望む声が67%と、多くなっているが、「1～3学級」を望む声も25%あり、小学校ほどは極端なニーズは見られない。

・学校別に見ると、南中は「4～6学級」を望む声が大半であり、また北中・宇佐美中・対島中は「1～3学級」と「4～6学級」を望む声が半々となっており、現状の学級数とニーズとの乖離はそれほど見られないが、門野中は78%が「4～6学級」を望んでおり、現状とニーズに乖離が見られる。

(その他)

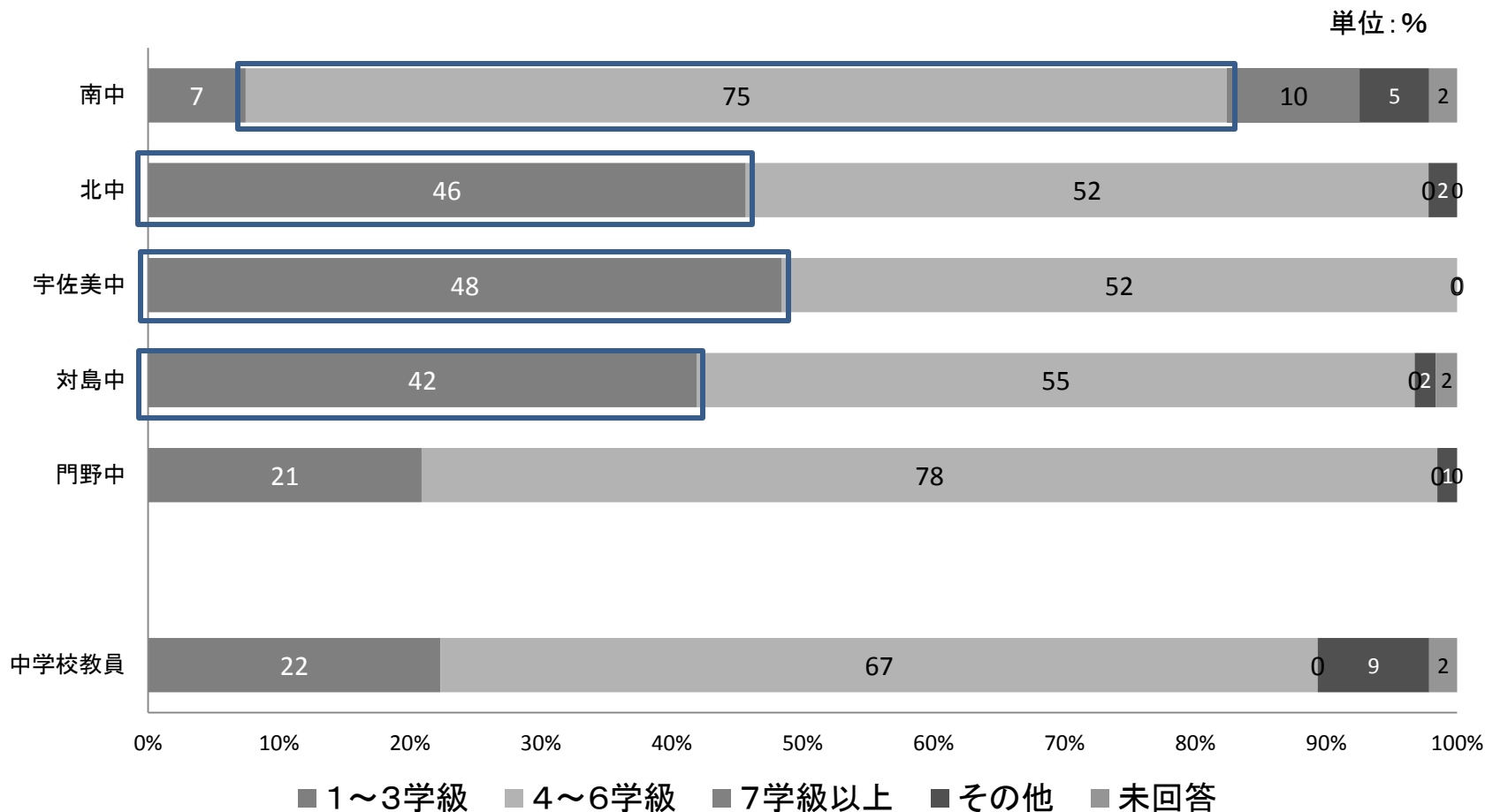
- ・4では少ない。6が適当
- ・4学級以上
- ・4～5学級
- ・3学級以上
- ・学級数は気にしない
- ・1クラスの人数による
- ・学校の特性による
- ・標準で良い

(参考) 平成29年度の実学級数 (特別支援学級を除く。)

	1年	2年	3年	計
南中	7	6	7	20
北中	2	2	2	6
宇佐美中	3	2	3	8
対島中	3	3	3	9
門野中	3	3	3	9

参考データ

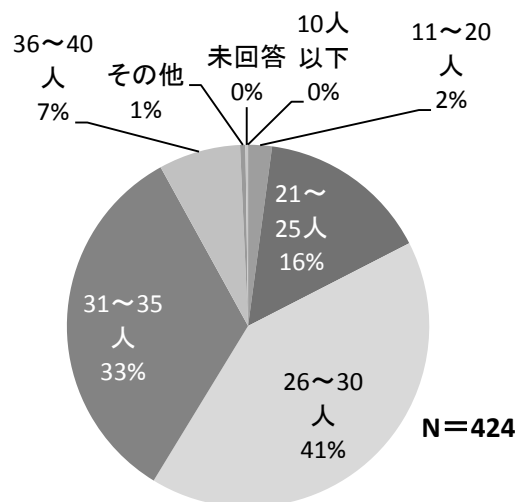
問10 中学校の学級数は、法令によると概ね「1学年あたり4～6学級」が標準となっていますが、お子さんにとってどの程度が望ましいと思われますか。次の中から1つ選んでください。



⑤ 中学校における1学級当たりの望ましい生徒数

問11 中学校の生徒数は、法令によると「1学級あたり40人以下」が標準となっていますが、お子さんにとってどの程度が望ましいと思われますか。次の中から1つ選んでください。
(質問対象：中学3年生の保護者・生徒)

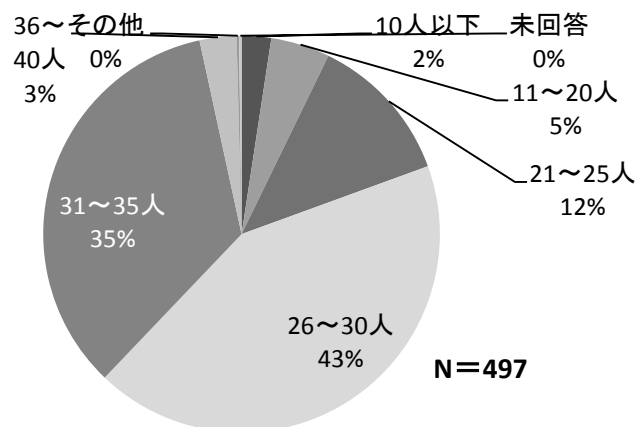
中学3年生の保護者



・保護者と生徒のニーズはほぼ同じ割合になっており、1クラス26~35人の規模を望む声が大半となっている。

・学校別に見ると、生徒は現状の人数に応じた回答をしている。保護者は宇佐美中で「21~25人」を望む割合が高い以外はどの学校も同じ割合となっている。

中学3年生の生徒



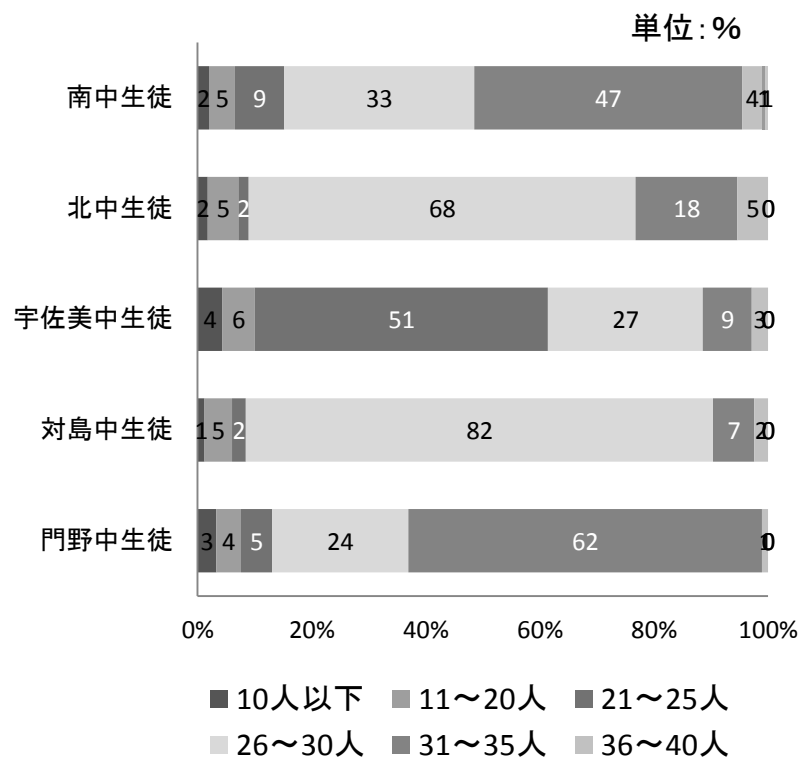
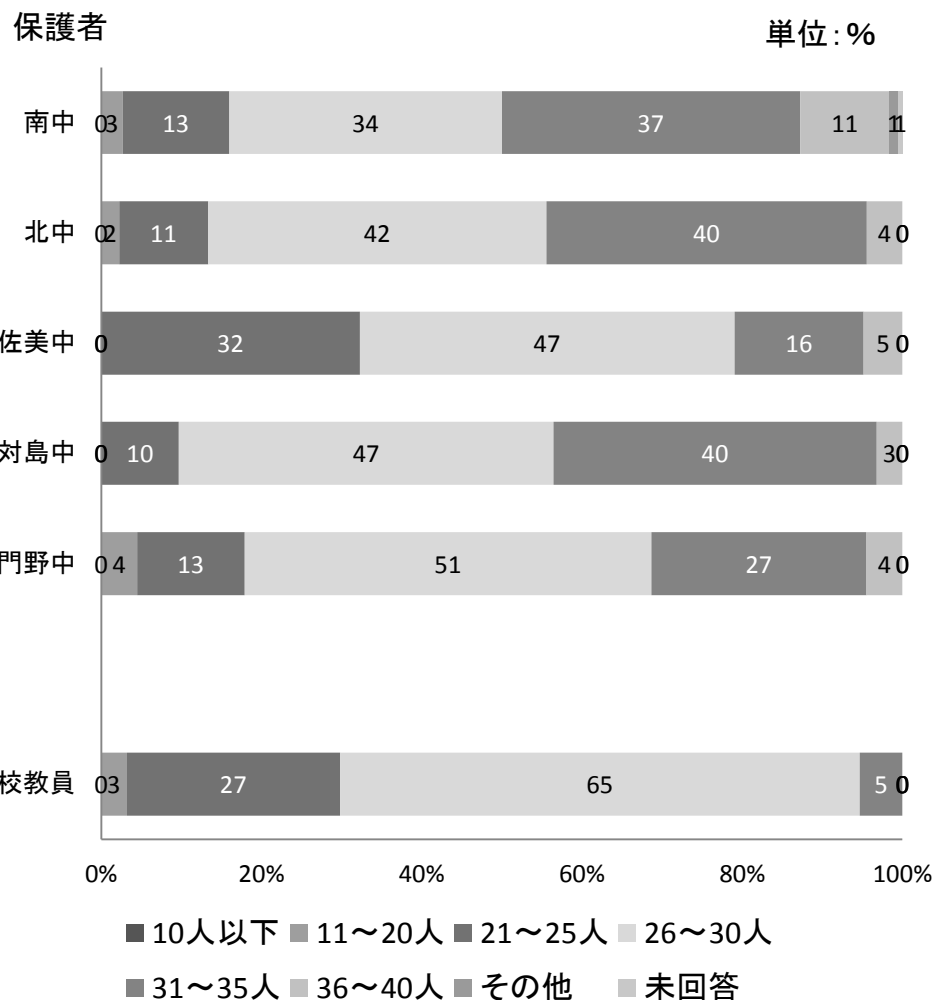
(参考)

平成29年5月1日現在の1学級当たりの生徒数
(特別支援学級を除く。)

	1年	2年	3年
南中	30	31	31
北中	22	25	30
宇佐美中	25	31	25
対島中	34	34	30
門野中	30	35	34

参考データ

問11 中学校の生徒数は、法令によると「1学級あたり40人以下」が標準となっていますが、お子さんにとってどの程度が望ましいと思われますか。次の中から1つ選んでください。

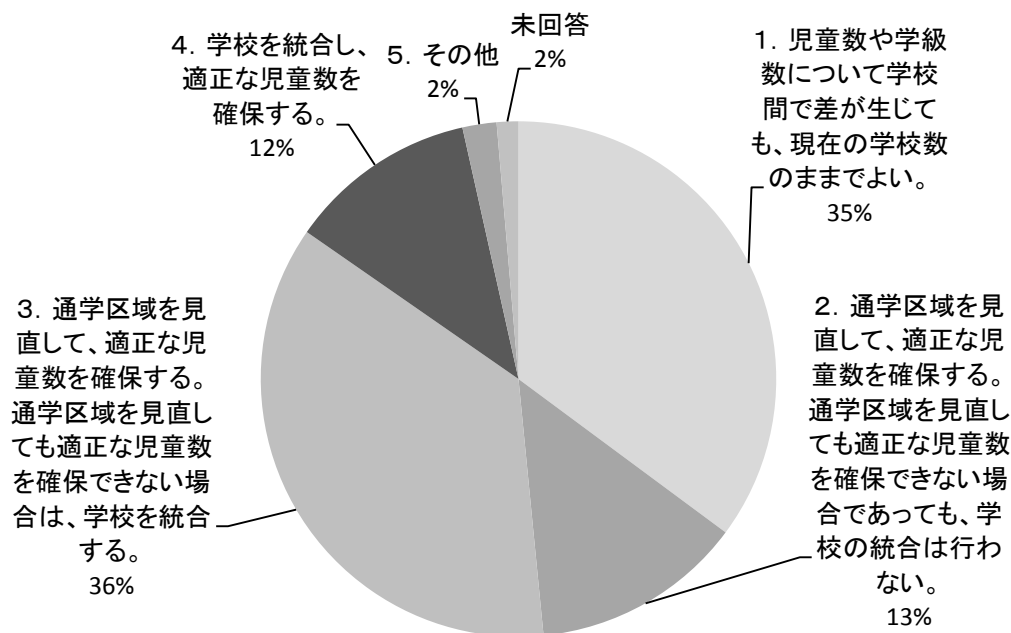


⑥ 小学校において学級数の少ない学校が増えた場合の対応として期待すること。

問12 児童数の減少に伴って、学級数の少ない小学校が増えた場合、次のどれに期待しますか。1つ選んでください。

(質問対象：小学校・幼稚園・保育園の保護者)

小学校・幼稚園・保育園の保護者 N=1,029



(「その他」を選択した人の回答例)

・児童数の少ない学校のPTAなどが統合を希望している場合は統合しても良いと思う。

・学校を統合し児童数を確保するが、その場合登下校はスクールバスが出る等、子供たちの安全が確保されない場合は反対です。

・人数の問題よりも、安全な通学の問題の方が重要だと思います。

・学校に特色がある場合、児童数の減少は別問題になると思います。

・学級数の少ない学校が増えた場合の対応策として、保護者の意向は

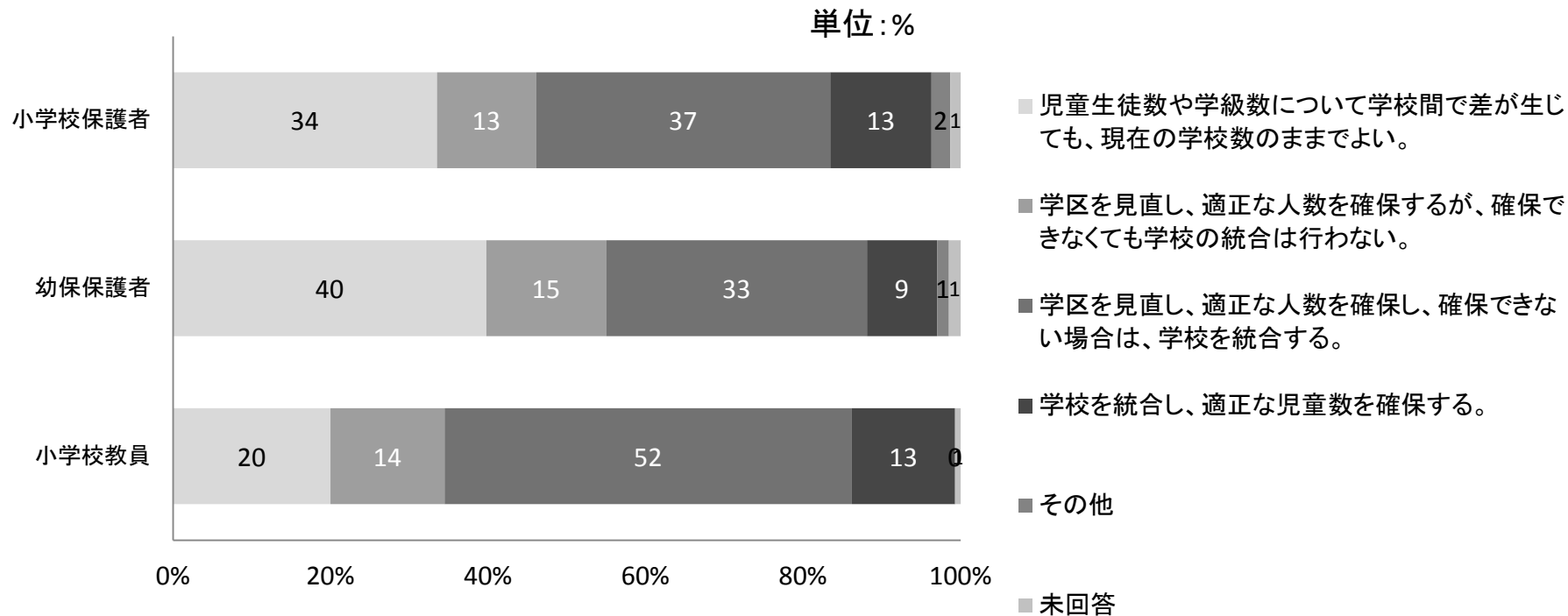
【現状のままで良い】と【学区は見直す統合は行わない】が48%

【学区を見直した上で必要なら統合する】と【統合する】が48%となり、半々の状況となっています。

この状況は、小学校の保護者だけ見ても、また、単学級を有する学校と無い学校の別で見てもさほどの違いは無い状況です。

⑥ 小学校において学級数の少ない学校が増えた場合の対応として期待すること。

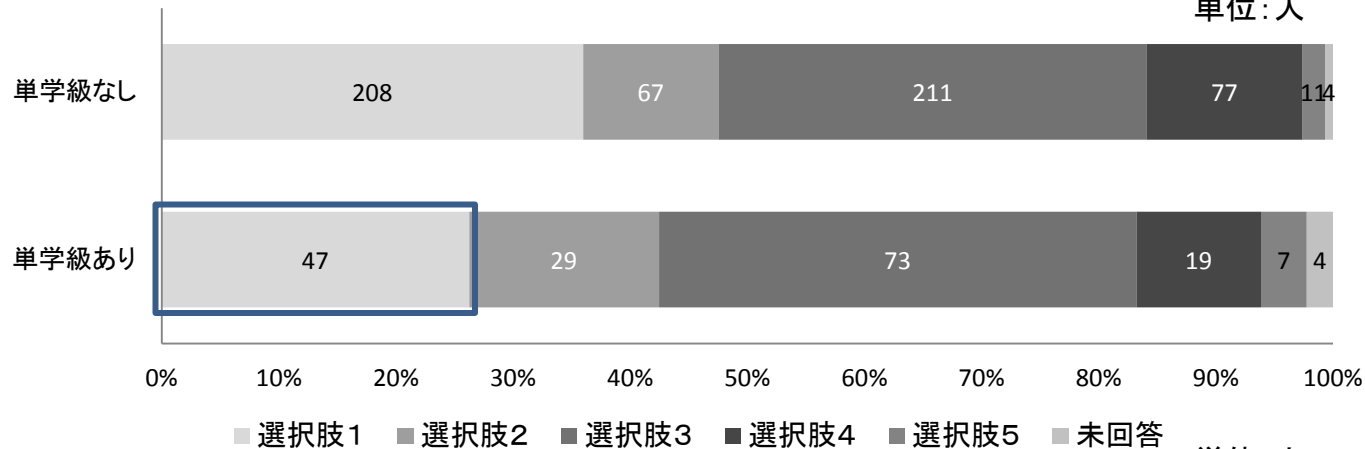
問12 児童数の減少に伴って、学級数の少ない小学校が増えた場合、次のどれに期待しますか。1つ選んでください。



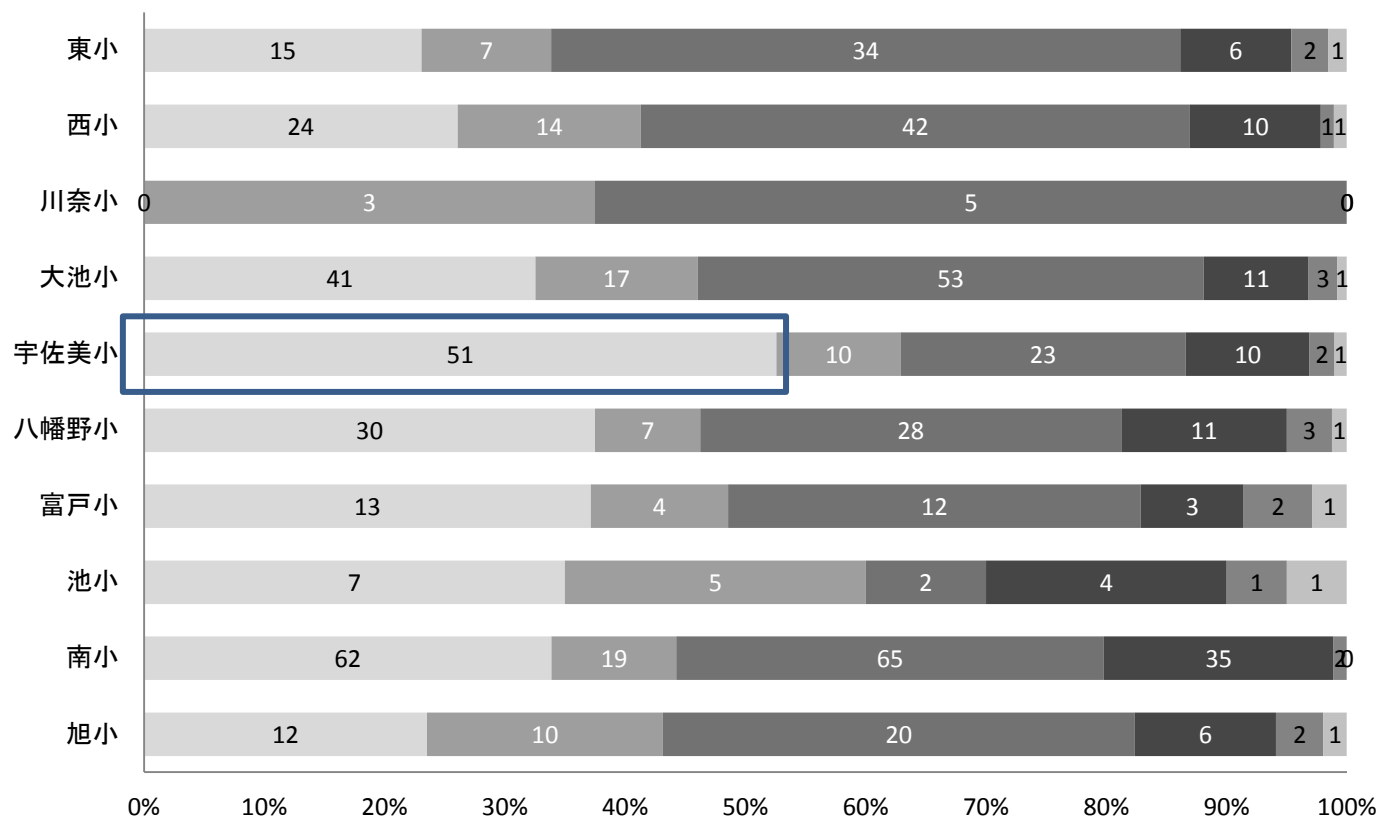
・小学生の保護者よりも、幼稚園・保育園の保護者の方が「統合を行わない」を選択した人の割合が高くなっています。一方、小学校の教員は、児童数の減少への対応としては統合を望む声が多くなっています。

小学校の保護者

単位:人



単位:人



・単学級がある学校の保護者は、単学級のない学校の保護者よりも「学校間で差が生じても、現在の学校数のままでよい。」を選択する人が少なくなっています。

・宇佐美小学校の保護者は、他の学校と比べると圧倒的に「児童生徒数や学級数について学校間で差が生じても、現在の学校数のままでよい。」を選択しています。

問12 児童生徒数の減少に伴って、学級数の少ない学校が増えた場合に期待すること。

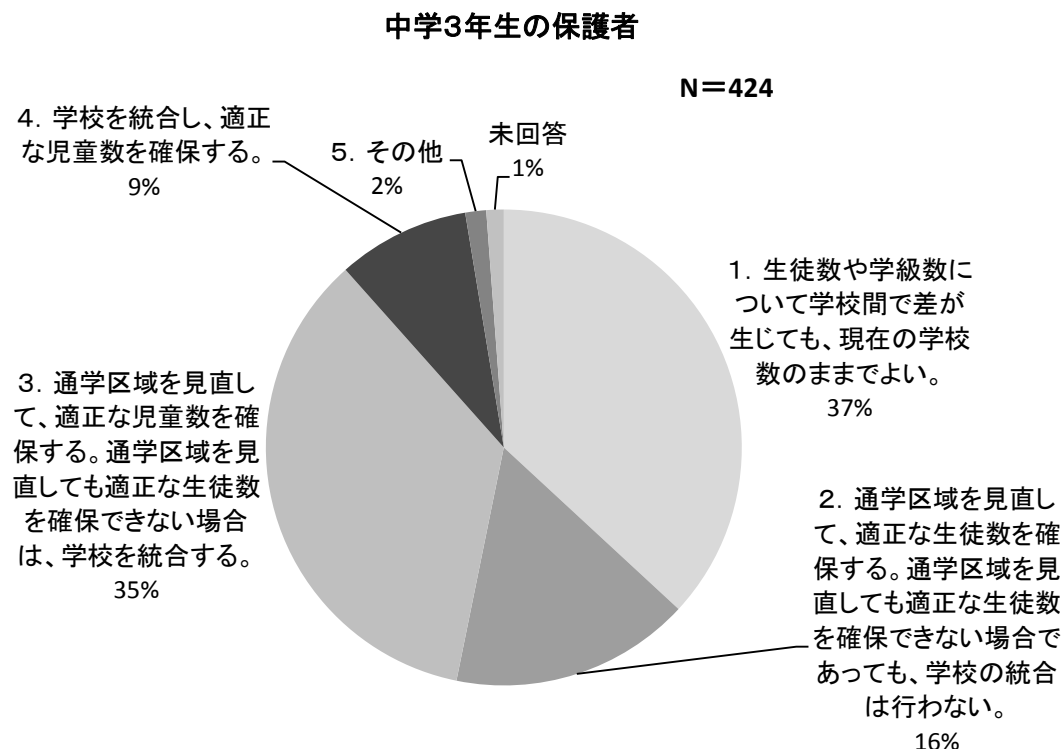
(その他)

小学生保護者	東小	3年生	児童数の少ない学校のPTAなどが、統合を希望している場合は統合しても良いと思う。
	東小	6年生	子ども、親が望む学校に通学することができる。
	西小	3年生	基本は選択肢3ですが、学校までの距離があるときは考えてしまうと思います。
	大池小	3年生	学校を統合し児童数を確保するが、その場合登下校はスクールバスが出る等、子供たちの安全が確保されない場合は反対です。
	宇佐美小	3年生	選択肢3 プラス スクールバスの活用が必須
	八幡野小	3年生	地域ごとに考える
	富戸小	3年生	人数の問題よりも、安全な通学の問題の方が重要だと思います。
	池小	3年生	学校に特色がある場合、児童数の減少は別問題になると思います。
	南小	3年生	人数の差をなくしてほしい
	旭小	3年生	通学地域の見直しは必要だと思うが、今現存する小学校では無理だと思う。
中学生保護者	南中		通学区域の見直しは大事だが学校の選択も必要では
	門野中		学区を見直して適正な生徒数を確保するとともに、1学級の人数を見直す。
	門野中		部活動や友人を理由に学区外から通学している人が多いので、指定校変更基準をもう少し厳しくしても良いと思う。
幼稚園保護者	南幼稚園		母校が廃校になるのは悲しい。各校それぞれの魅力を作り、学区をなくして選べるようにする。出来れば学校数を減らさないでほしい。
	荻幼稚園		基本的には選択肢4に賛成ですが、統合する場合、徒歩で行くには遠い児童も増えると思います。その為の対策等、安全面が確保されないのなら反対です。
	宇佐美幼稚園		児童数が減って統合してもいいが、その場合通学が遠い場合スクールバスにした方がいい。
保育園保護者	宇佐美保育園		少人数制による授業の質の向上
小学校教員	西小		複式は避けたい。

⑦ 中学校において学級数の少ない学校が増えた場合の対応として期待すること。

問12 生徒数の減少に伴って、学級数の少ない中学校が増えた場合、次のどれに期待しますか。1つ選んでください。

(質問対象：中学3年生の保護者)



(「その他」を選択した人の回答例)

- ・通学区域の見直しは大事だが、学校選択制の導入も必要では。
- ・区域を見直して適正な生徒数を確保するとともに、1学級の人数を見直す。
- ・部活動や友人を理由に学区外から通学している人が多いので、指定校変更基準をもう少し厳しくしても良いと思う。

・中学生保護者の37%が「生徒数・学級数に差が生じても現在の学校数のままでよい」と考えています。

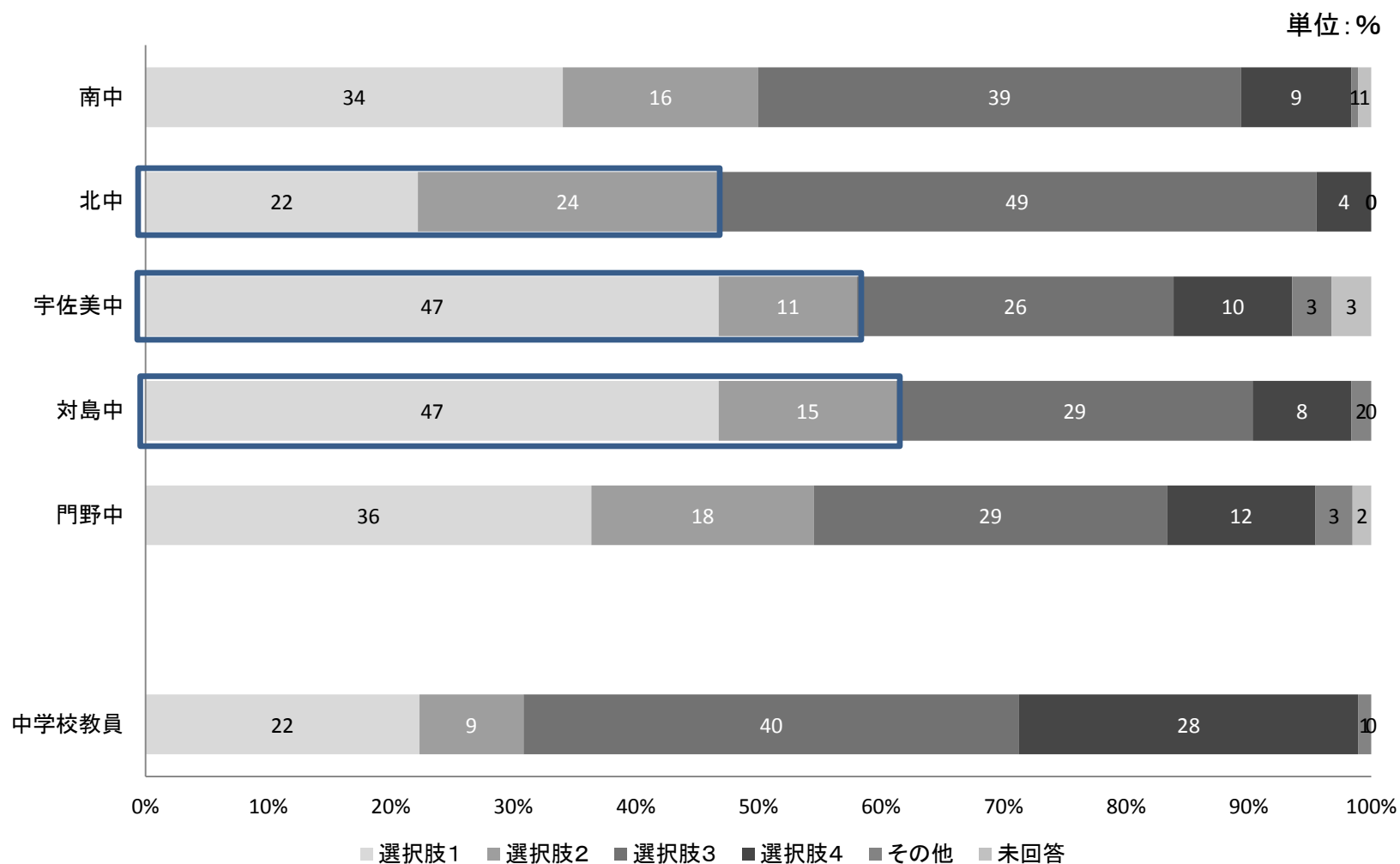
・選択肢2と合わせると53%となり、「中学生の保護者は現状のままと望んでいる」と言えます。

・学校別で見ると、北中の保護者は他の学校と比べ、「現在の学校数のままでよい」とする割合が少なく、「適正な生徒数確保するためには学校の統合も止む無し」と考えている人の割合が多くなっています。

・一方で、宇佐美中と対島中の保護者は統合を望まない声が多くなっています。

参考データ

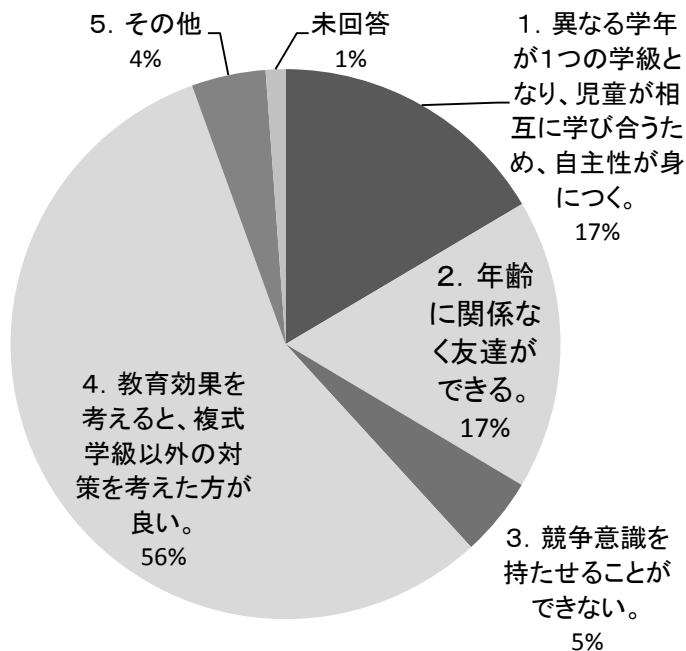
問12 生徒数の減少に伴って、学級数の少ない中学校が増えた場合、次のどれに期待しますか。1つ選んでください。
(質問対象：中学3年生の保護者)



⑧ 複式学級に対する意向

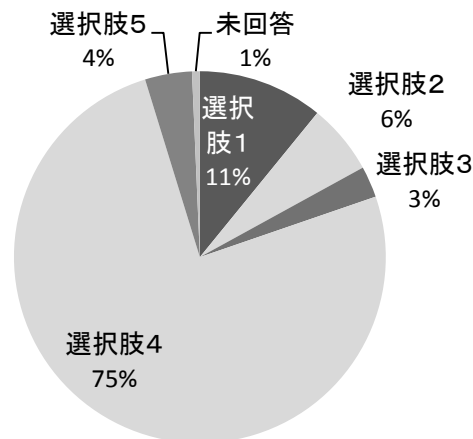
問15 少子化により複数学年(例 1・2年生合同、3・4年生合同)で授業をする複式学級になることについて、どのように考えますか。
次の中から1つ選んでください。
(質問対象：小学校・幼稚園・保育園の保護者)

小学校・幼稚園・保育園の保護者 N=1,029



参考データ

小学校教員 N=145

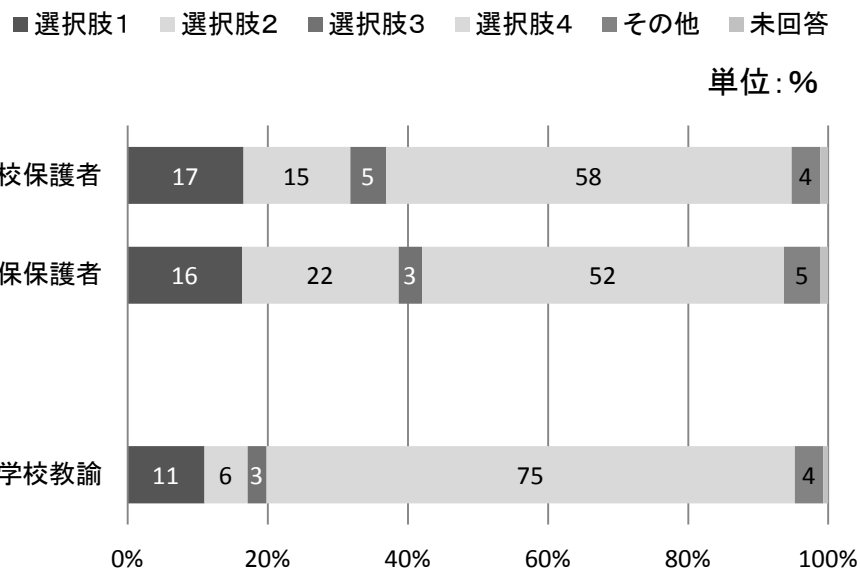


(「その他」を選択した人の回答例)

- ・理解度により柔軟な教育が行える。
- ・児童の混乱を招く。
- ・教員の負担が大きい。
- ・教員の力量に学習練度が左右されやすい。
- ・児童の負担が大きい。
- ・学年の異なる児童の共生が促進される。
- ・人間関係の固定化が懸念される。
- ・適応力・コミュニケーション不足が懸念される。
- ・教育の機会均等の精神に反する。
- ・教員数の減や兼務の増に伴い学校運営が困難になる。
- ・複式学級になっている保護者からアンケートを取った方が良い。

⑧ 複式学級に対する意向

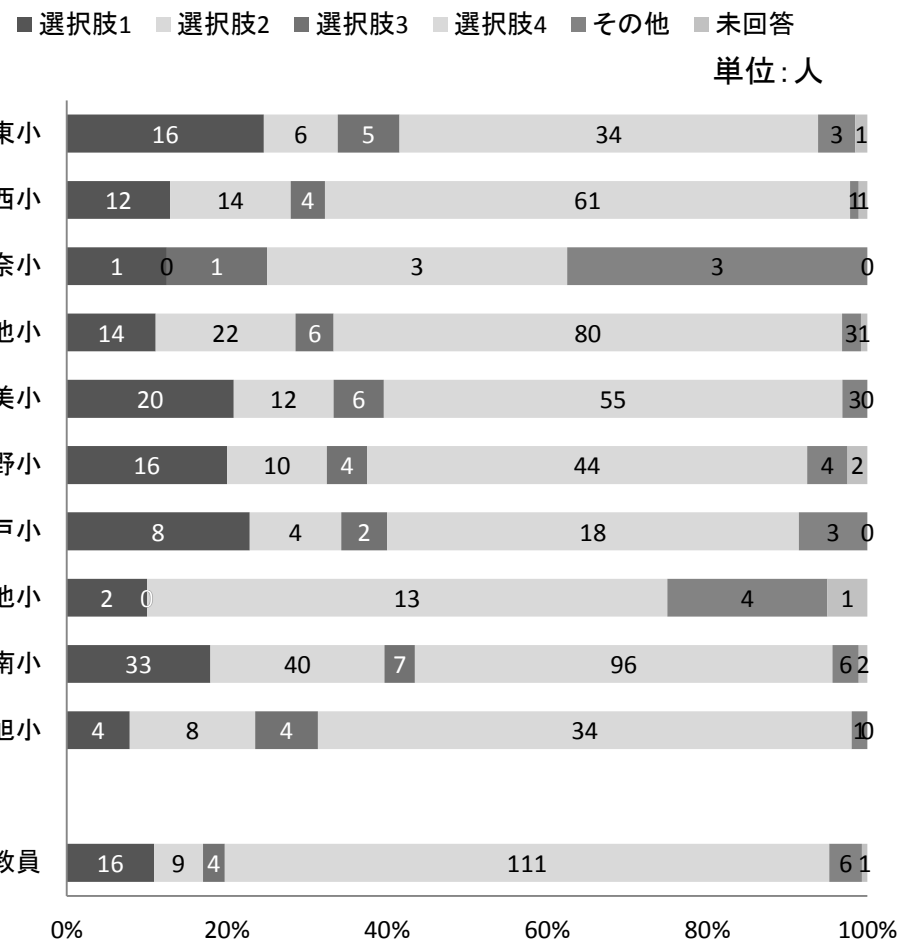
問15 少子化により複数学年(例 1・2年生合同、3・4年生合同)で授業をする複式学級になることについて、どのように考えますか。
次の中から1つ選んでください。
(質問対象：小学校・幼稚園・保育園の保護者)



・幼稚園・保育園・小学生の保護者の過半数(56%)が「複式学級以外の対策を考えた方が良い」を選ぶ中で、「自主性が身に付く」「年齢に関係なく友達ができる」という特長も34%が選択している。

・一方、教員の78%は否定的な選択肢を選んでる。

小学生保護者(学校別)・小学校教員



⑨ 小中一貫校に対する意向

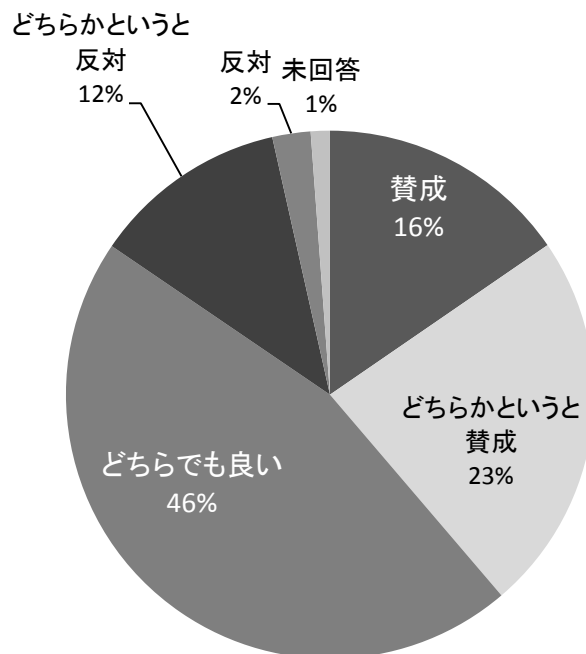
問13 学校教育制度の多様化及び弾力化を推進するため、現行の小・中学校に加え、小学校から中学校までの義務教育を一貫して行う「義務教育学校(小中一貫校)」が新たな学校の種類として制度化されています。小中一貫校についてどのように考えますか。

(質問対象：全保護者)

2 「反対」・「どちらかという反対」を選択した人(208人14%)の理由

- ・人間関係・周辺環境の固定化が懸念される。
- ・新しい環境に適応する機会・経験が失われる。
- ・最大8年上の(思春期)の年長者との学校生活に不安がある。
- ・6年次の最上級生としての経験の機会が失われる。
- ・指導上の不都合が懸念される。
- ・通学距離や手段が心配される。

・賛成39%、反対14%、どちらでも良い46%となり、数字だけ見れば賛成の方が圧倒的多数である。しかし、賛成・反対共に子供の学習環境と並んで人間関係を気にする意見も多いことから、プラス面・マイナス面のどちらも判断できない、という声が「どちらでも良い」46%になっているとも考えられる。



1 「賛成」・「どちらかという賛成」を選択した人(563人39%)の回答例

- ・中一ギャップの解消が期待できる。
- ・豊富なコミュニケーションが期待できる。
- ・効率的・柔軟的な教育課程・教育指導が期待できる。
- ・学用品等の節約が期待できる。
- ・活気のある学校生活が送れる。
- ・同じ友人と進学できる。
- ・進学してもほぼ同じ顔ぶれなので抵抗が少ない(地区によっては)
- ・部活動の充実が期待できる。
- ・小学校高学年の部活動参加が期待できる。
- ・学校行事の統一により保護者の負担減が期待できる。
- ・通学面・防災面の安全性の向上が期待できる。
- ・施設の維持管理費を軽減できる。
- ・現状の学区割が適正でないから
- ・大きなデメリットは思いつかないので

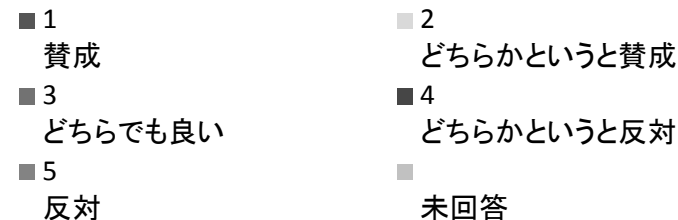
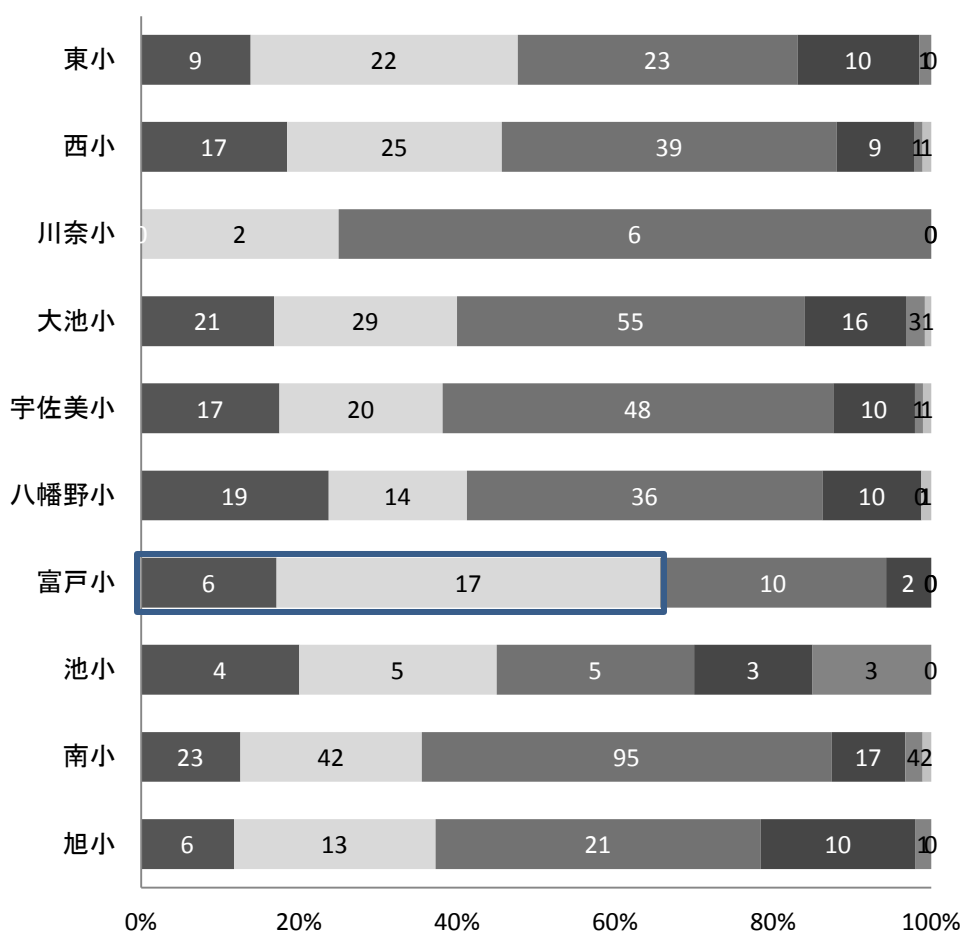
⑨ 小中一貫校に対する意向

参考データ

問13 学校教育制度の多様化及び弾力化を推進するため、現行の小・中学校に加え、小学校から中学校までの義務教育を一貫して行う「義務教育学校(小中一貫校)」が新たな学校の種類として制度化されています。小中一貫校についてどのように考えますか。
(質問対象：全保護者)

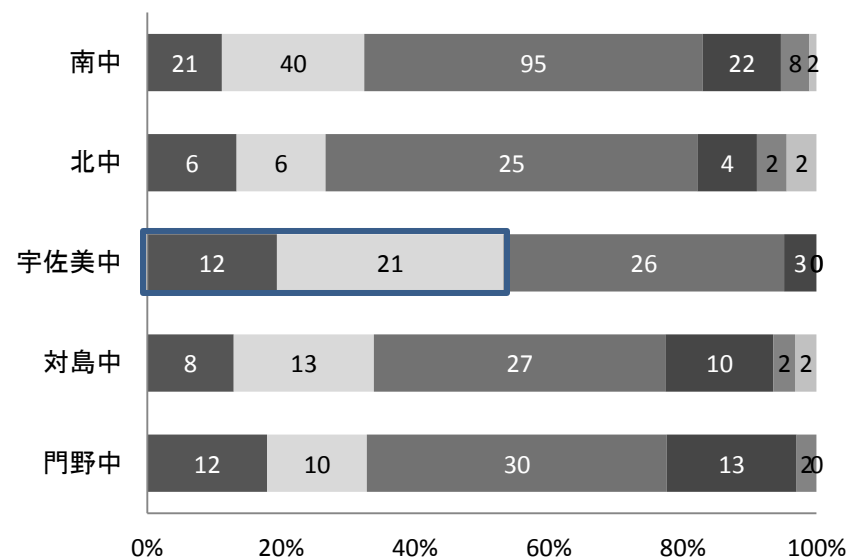
小学校保護者(学校別)

単位:人



中学校保護者(学校別)

単位:人



⑩ 学校規模に応じた良い点（強み）・良くない点（課題）

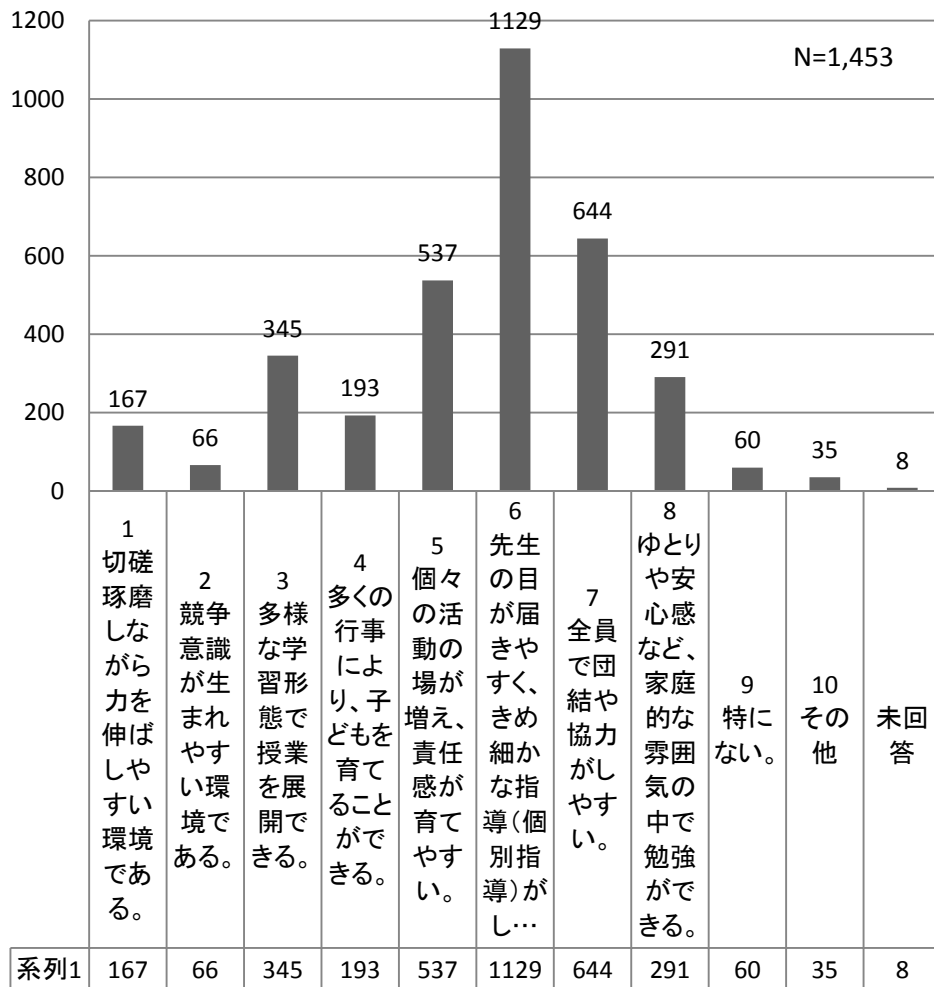
問16 小規模校の良いと思う点について、当てはまるものを選んでください。【複数回答可】

※小規模校とは、国の基準では小学校全体で11学級以下の学校のことを指します。

（質問対象：全保護者）

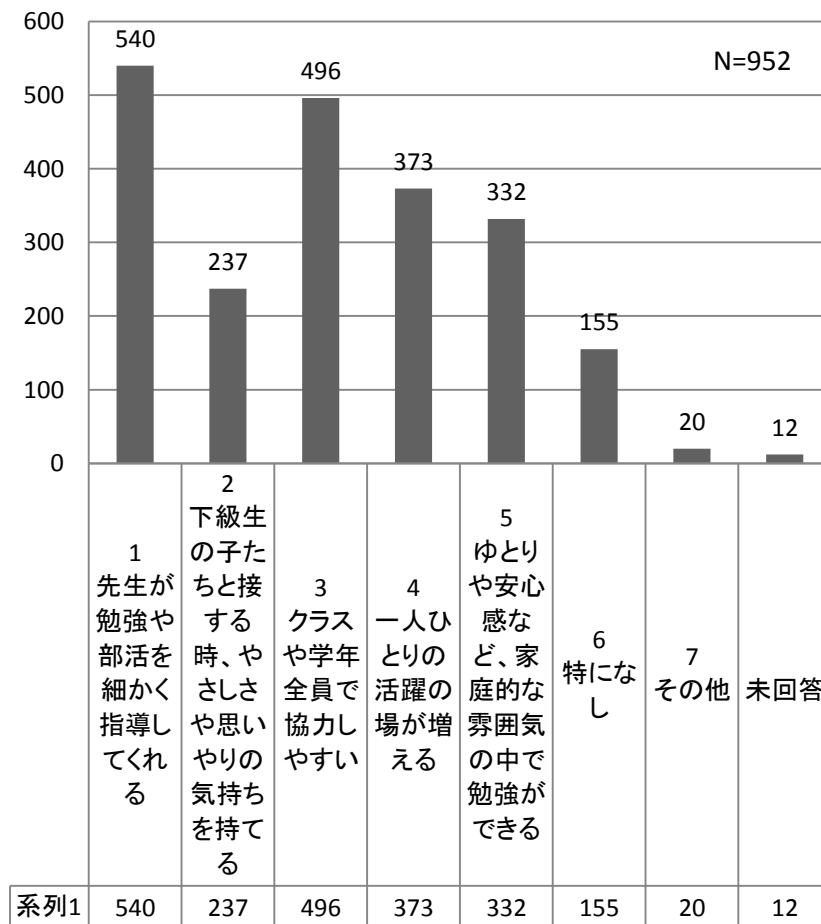
小規模校の良いと思う点（保護者）

単位：人



小規模校の良いと思う点（児童・生徒）

単位：人



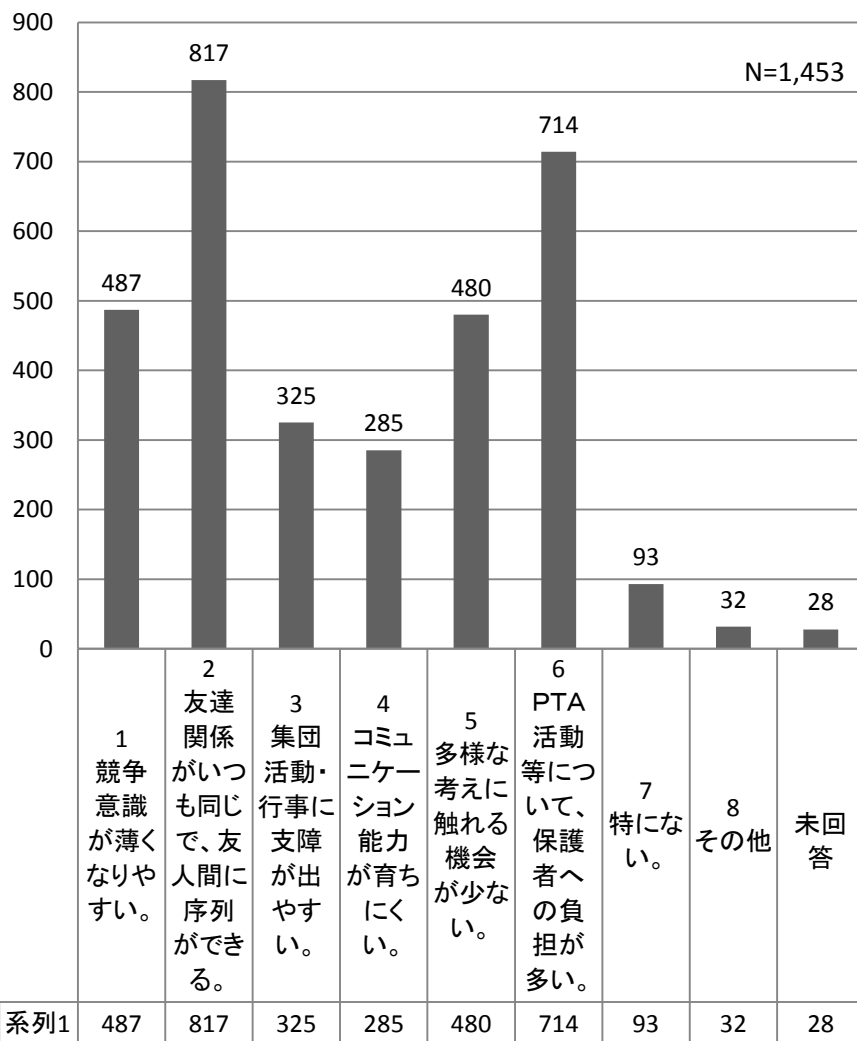
⑩ 学校規模に応じた良い点（強み）・良くない点（課題）

問17 小規模校の良くないと思う点について、当てはまるものを選んでください。【複数回答可】

※小規模校とは、国の基準では小学校全体で11学級以下の学校のことを指します。（質問対象：全保護者）

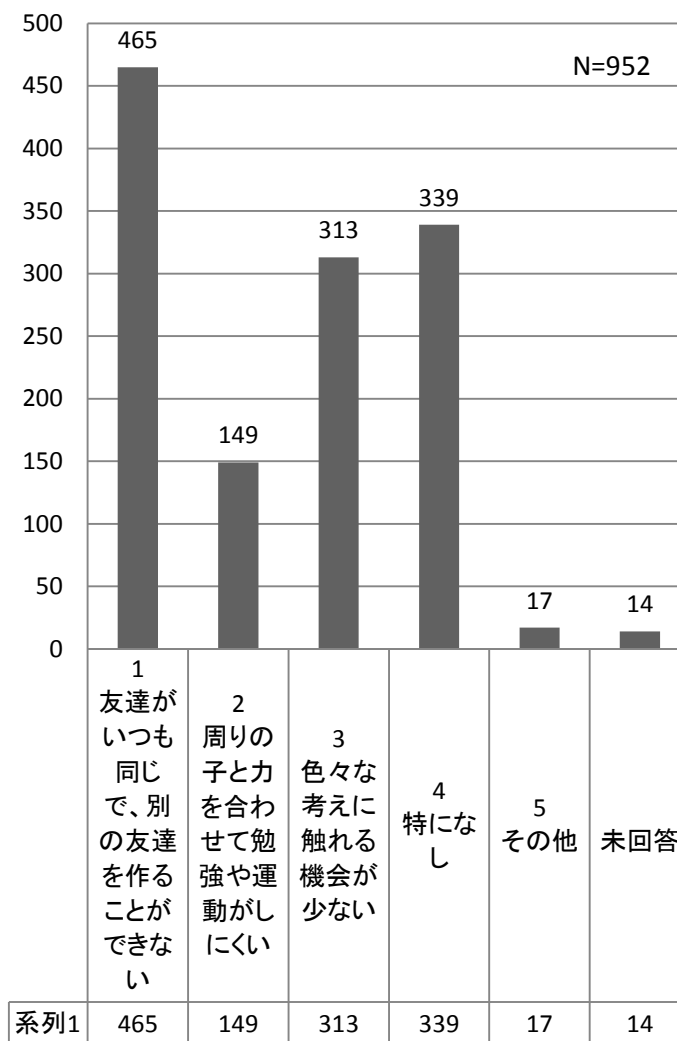
小規模校の良くないと思う点（保護者）

単位：人



小規模校の良くないと思う点（児童・生徒）

単位：人

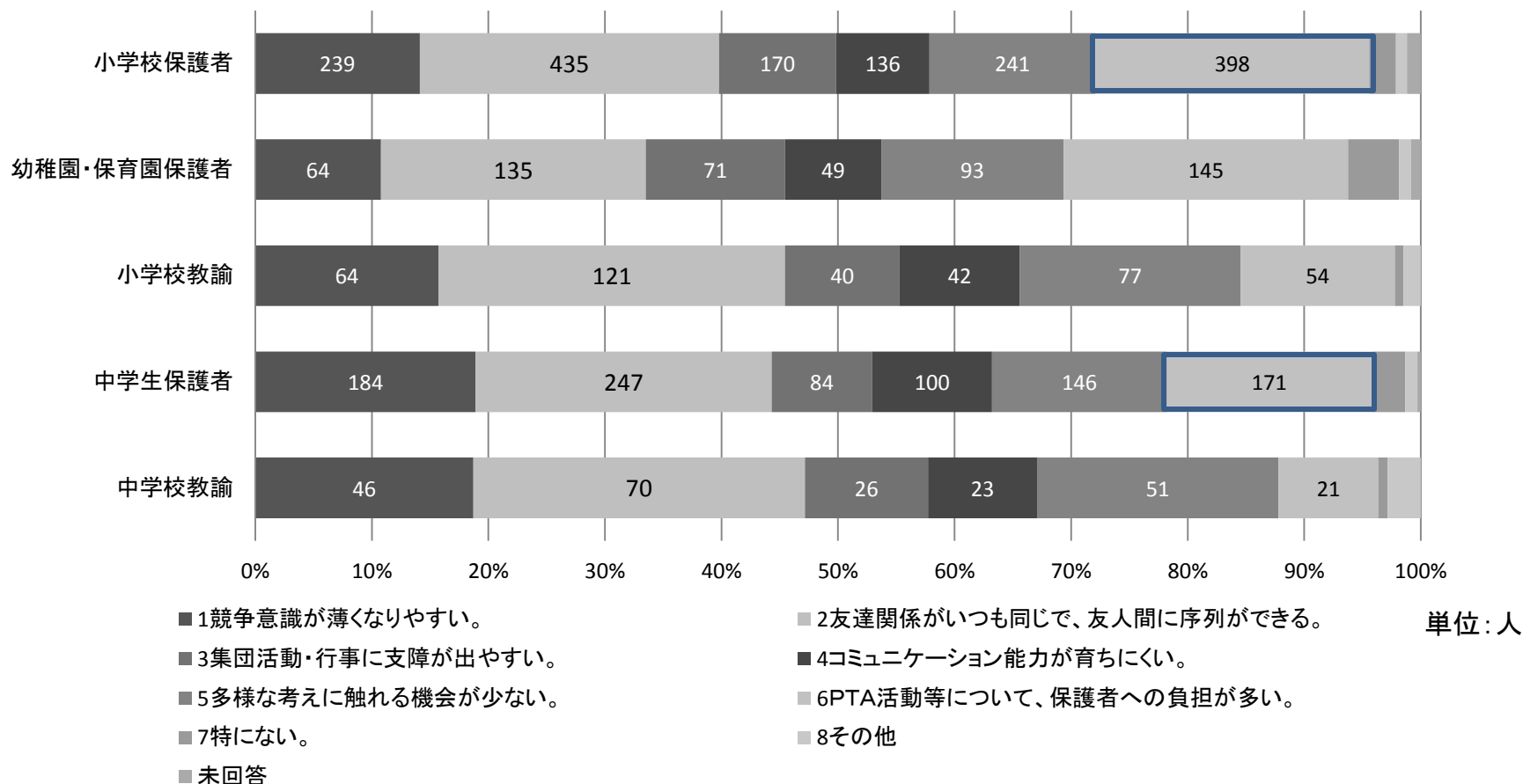


⑩ 学校規模に応じた良い点（強み）・良くない点（課題）

問17 小規模校の良くないと思う点について、当てはまるものを選んでください。【複数回答可】

※小規模校とは、国の基準では小学校全体で11学級以下の学校のことを指します。

（質問対象：全保護者）



・小規模校の良くない点（課題）としては、①友人関係の固定化②PTA活動の負担増③競争意識が薄くなりやすい④多様な考えに触れる機会が少ない、の順で多くなっているが、②PTA活動の負担増については、保護者の回答で特に多くなっています。

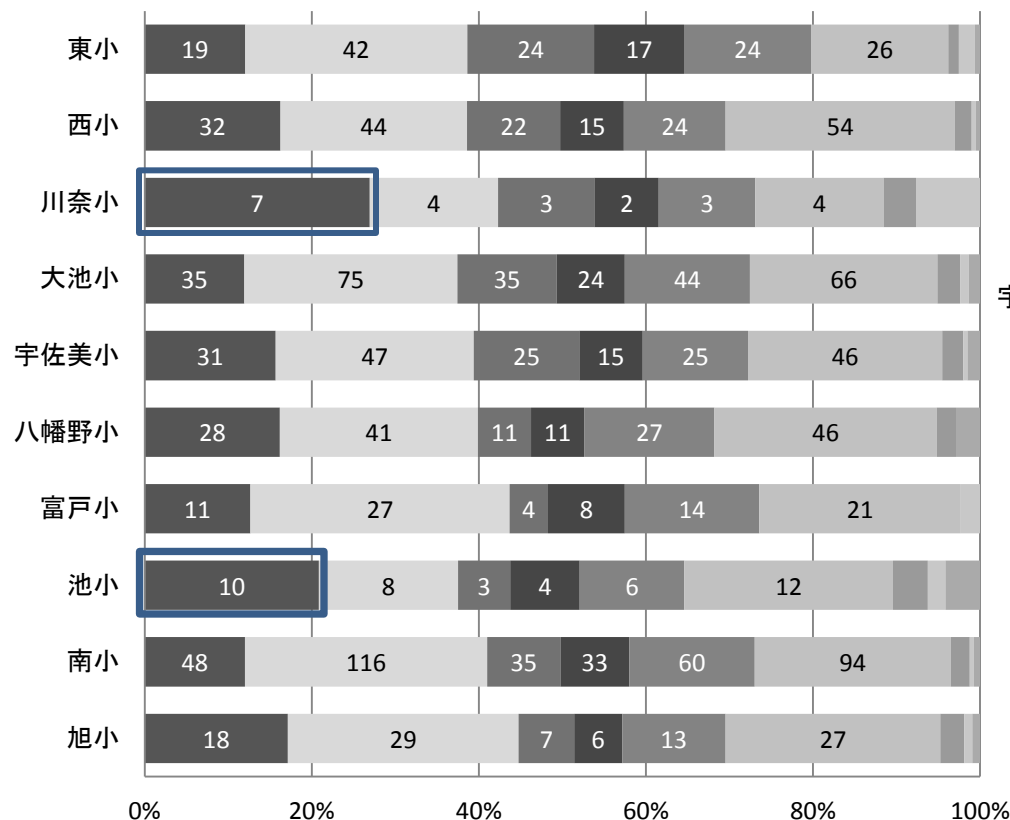
⑩ 学校規模に応じた良い点（強み）・良くない点（課題）

問17 小規模校の**良くない**と思う点について、当てはまるものを選んでください。【複数回答可】

※小規模校とは、国の基準では小学校全体で11学級以下の学校のことを指します。（質問対象：全保護者）

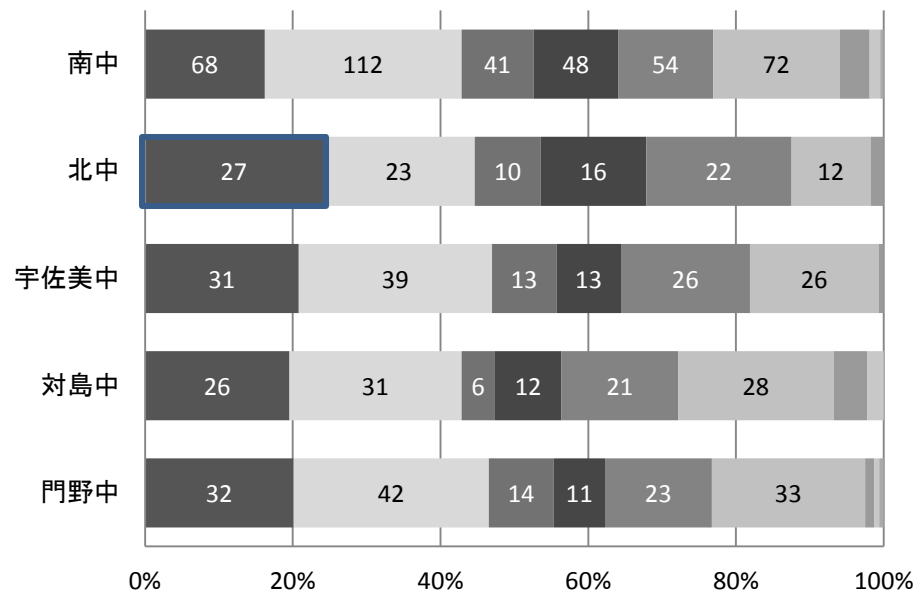
小学校保護者(学校別)

単位:人



中学校保護者(学校別)

単位:人



- 1 競争意識が薄くなりやすい。
- 2 友達関係がいつも同じで、友人間に序列ができる。
- 3 集団活動・行事に支障が出やすい。
- 4 コミュニケーション能力が育ちにくい。
- 5 多様な考えに触れる機会が少ない。
- 6 PTA活動等について、保護者への負担が多い。
- 7 特にない。
- 8 その他
- 未回答

・回答は、学校別で見ても同じ傾向が見られる。
・川奈小、池小、北中では、選択肢1「競争意識が薄くなりやすい」を選ぶ人の割合が多くなっている。

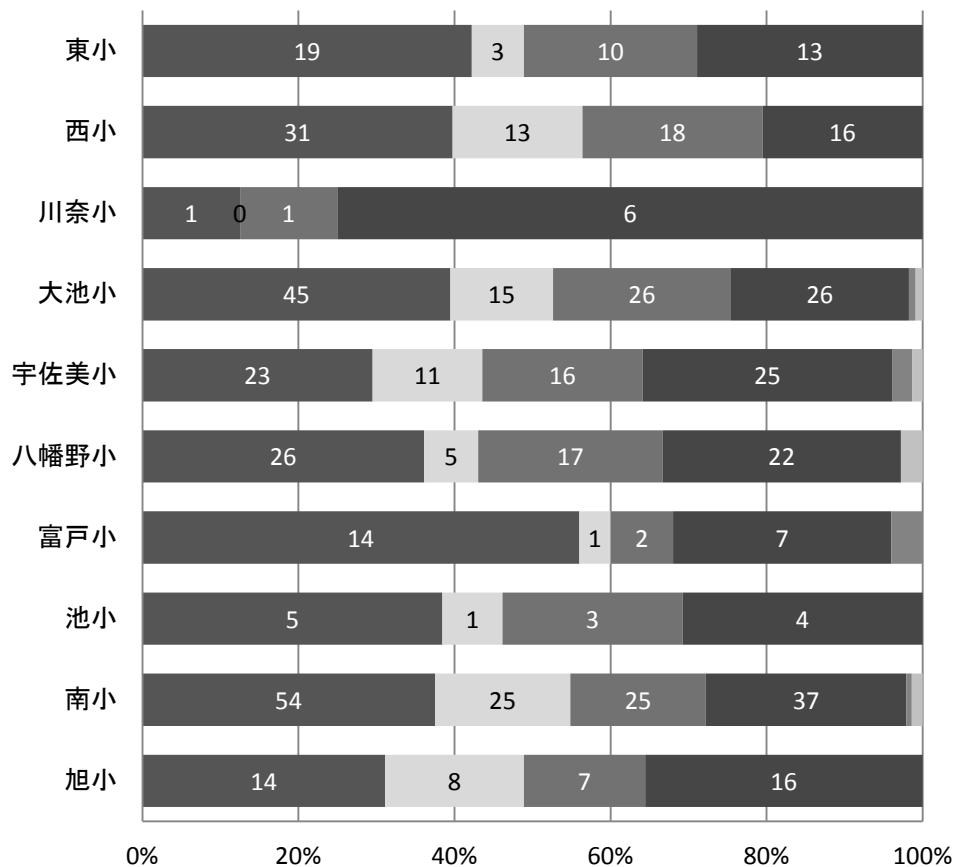
⑩ 学校規模に応じた良い点（強み）・良くない点（課題）

問17 小規模校の**良くない**と思う点について、当てはまるものを選んでください。【複数回答可】

※小規模校とは、国の基準では小学校全体で11学級以下の学校のことを指します。（質問対象：全保護者）

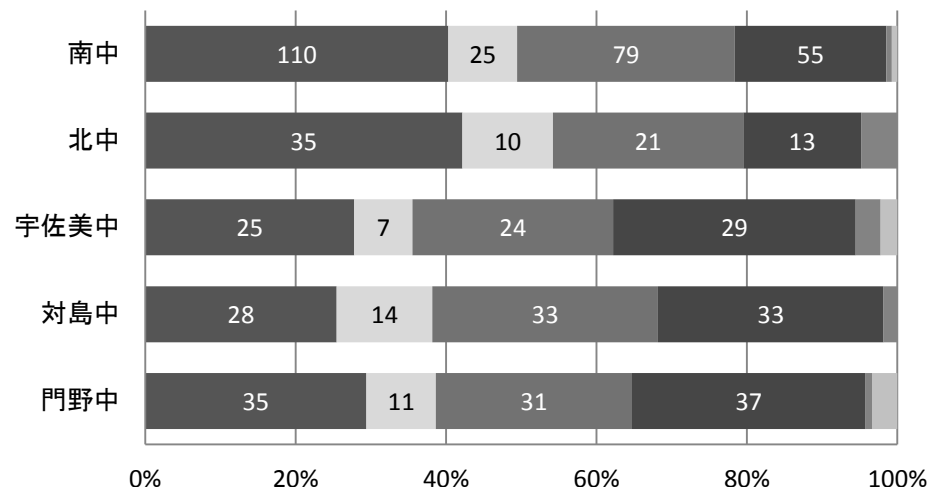
小学校児童（学校別）

単位：人



中学校生徒（学校別）

単位：人



- 1
友達がいつも同じで、別の友達を作ることができない
- 2
周りの子と力を合わせて勉強や運動がしにくい
- 3
色々な考えに触れる機会が少ない
- 4
特になし
- 5
その他

・中学校別では、南中と北中で「友人関係の固定化」を選択する人の割合が多い。宇佐美中と対島中、門野中では「特になし」を選択する人の割合が多い。

問17 小規模校の良くないと思う点について、当てはまるものを選んでください。【複数回答可】
※小規模校とは、国の基準では小学校全体で11学級以下の学校のことを指します。 (質問対象：全保護者)

(その他の意見)

小学生保護者	行事の際、クラスの中でチームを分けるのでクラスで一致団結するという意識がもてない。クラスに愛着が薄い。
	友人関係で良い関係が維持できれば良いが、逆に居場所を失うと逃げ場がなくなり、大変なことになる。
	1学年10人以下では気の合う友人を見つけることも難しいと思う。
	一定の人としか接しないので人見知りが出来やすくなりそう。
	メリット、デメリットもちろんあると思いますが、一度トラブルを起こすとその後とてもしんどいです。できれば、クラス替えできることがベストだと思います。
	個性は育つと思うが、協力したり、競ったり、色々な人の刺激を受けたり広い世界をみることができず、足りないものも多いと思う。
	中学になり、急に人数が増える環境になると子どもが適応できない。
中学生保護者	部活の数が少な過ぎるので、部活外をやる人が増えてしまう。又は学区外に行かざるを得なくなる。 <u>※同様の意見多数</u>
	何れは広い世間へ出ていくので、それまでは密接な繋がりを持った所に身を置くことはありだと思う。
	解決しなければならぬことを避けて通うようになり易い。
	1年に一度、新しい雰囲気や学級に生まれにくく、上下関係が生じたら打開できない。
幼稚園保護者	保護者の関わりが少なければ、規模の小さい学校に通わせたい。
	いじめが起きた時、逃げ場がなくなってしまう。
	最近では制限が増え、せっかくの小規模校の良さを発揮できていないと思います。
保育園保護者	苦手な子がいたら、ずっと一緒のクラスになってしまう。
	生徒が減ると先生も減ると思われるので、目が届きやすいとは思えず、先生も大変ではないか。
小学校教員	教員数が少なく、分掌の負担が大きい。空き時間がない。 <u>※同様の意見多数</u>
	教師の一人当たりの分掌量が多く、学級に目を向ける時間が大きく削減される。
中学校教員	学習面では良い部分が多いと思いますが、行事、部活動の盛り上がり、多くの生徒と関わることが出来ない点で力が伸びないこともあると思う。
	中学の場合、教科の専門性が失われる。(免許外教科指導)
	”変わるきっかけ”が薄くなる。
	教科担任制の中学校の場合、免許外指導が増え、一番大切な授業学習に支障が出やすい。
	教員が少なく、「教諭」による授業が行われない。
	⇒先生の目が届きやすくなりそうだが、先生の目の数は少ないのではないか。

⑩ 学校規模に応じた良い点（強み）・良くない点（課題）

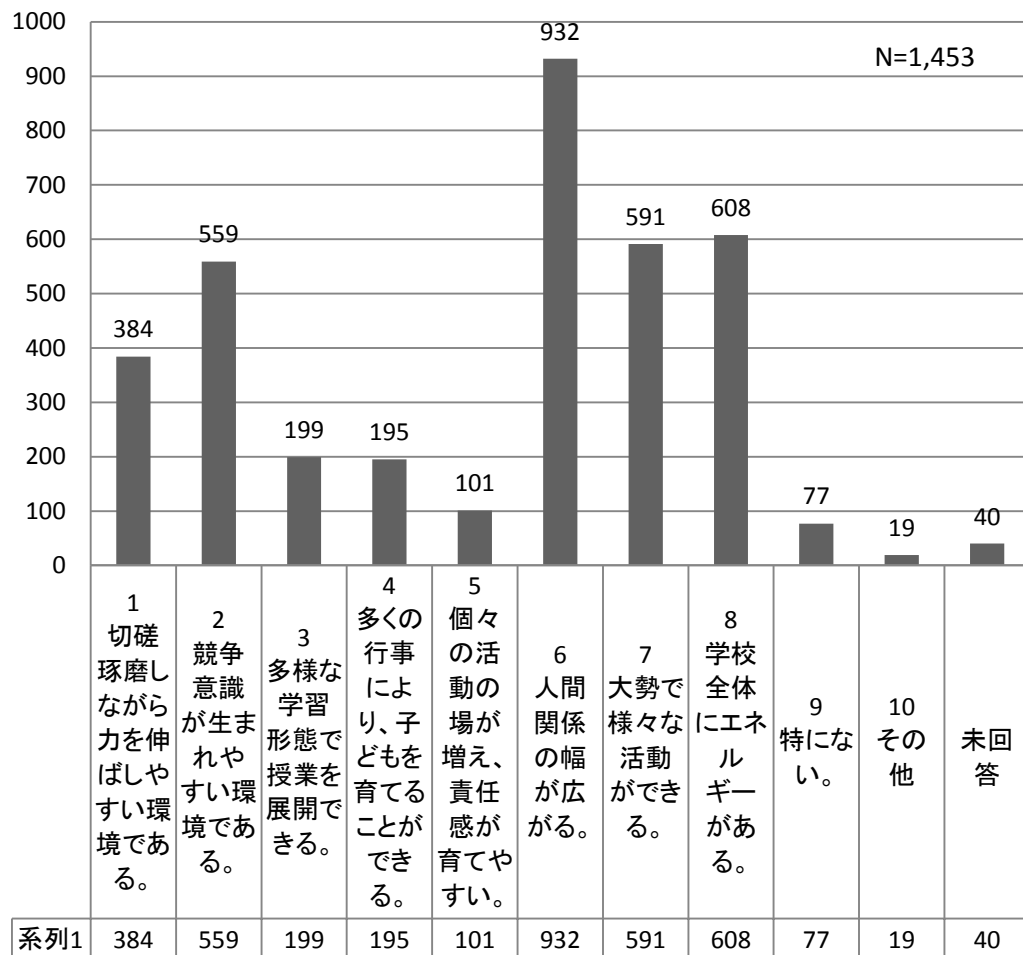
問18 大規模校の良いと思う点について、当てはまるものを選んでください。【複数回答可】

※大規模校とは、国の基準では小学校全体で19学級以上の学校のことを指します。

（質問対象：全保護者）

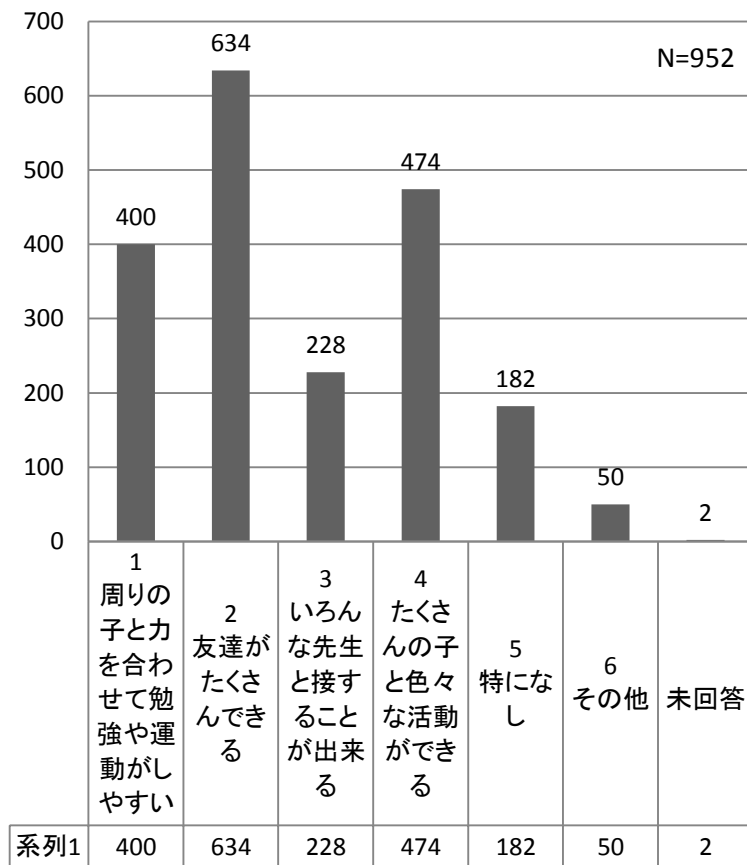
大規模校の良いと思う点（保護者）

単位：人



大規模校の良いと思う点（児童・生徒）

単位：人



⑩ 学校規模に応じた良い点（強み）・良くない点（課題）

問18 大規模校の良いと思う点について、当てはまるものを選んでください。【複数回答可】

※大規模校とは、国の基準では小学校全体で19学級以上の学校のことを指します。

（質問対象：全保護者）

（その他の意見）

小学生保護者	西小	井の中の蛙にならない。世の中に上には上がいると小さい頃から学ぶことができる。
	宇佐美小	子供自身の気持ち次第ではないでしょうか？今の子供達は楽しそうで恵まれていて幸せに思います。
	南小	大規模校だからといって行事が多いというわけでもないのではないのでしょうか。 学校の規模と共に地域の特性も大きいと思うので...
	南小	伊東市程度の人口で大規模校が必要でしょうか？
中学生保護者	南中	部活の種類が多くなる。運動会も活気がある。リレーも出来る。 ※同様の意見多数
	門野中	競争意識から生まれる学力向上
	門野中	部活動の種類が豊富にあるので自分に合ったものを選び易い。
	門野中	多くの友人が出来る。
幼稚園保護者	伊東幼稚園	将来、社会へ出るためには、たくさんの人と関わっておいた方が良い。
	池幼稚園	人間関係が広がる一方で、タイプの合う者同士でしか付き合えなかったり、派閥が出来たりするように思える。
保育園保護者	宇佐美保育園	個々に目が行きすぎず、友人間に序列が出来にくい。（子供同士）
小学校教員	東小	どうしても一緒にしたくない児童を離すこと（クラスを別々にする）ができる
	西小	それぞれの特色でいいと思うので、小規模だから大規模だから何かが良いという考えはない。ただ、小規模にはそれなりに良くないと思うところはある。
	川奈小	集団行動が身に付きやすい。
	大池小	教員の数も多いため、たくさんの業務や事務作業をフォローし合える。
	南中	一部の生徒に全体が引っ張られない。
中学校教員	南中	逃げ場ができる。（生徒）
	南中	大規模の方がリーダーに高い能力が求められ、成長もすごい。
	門野中	教員が多いので、指導にパワーが出る。
	門野中	免許外の教員が少ない。

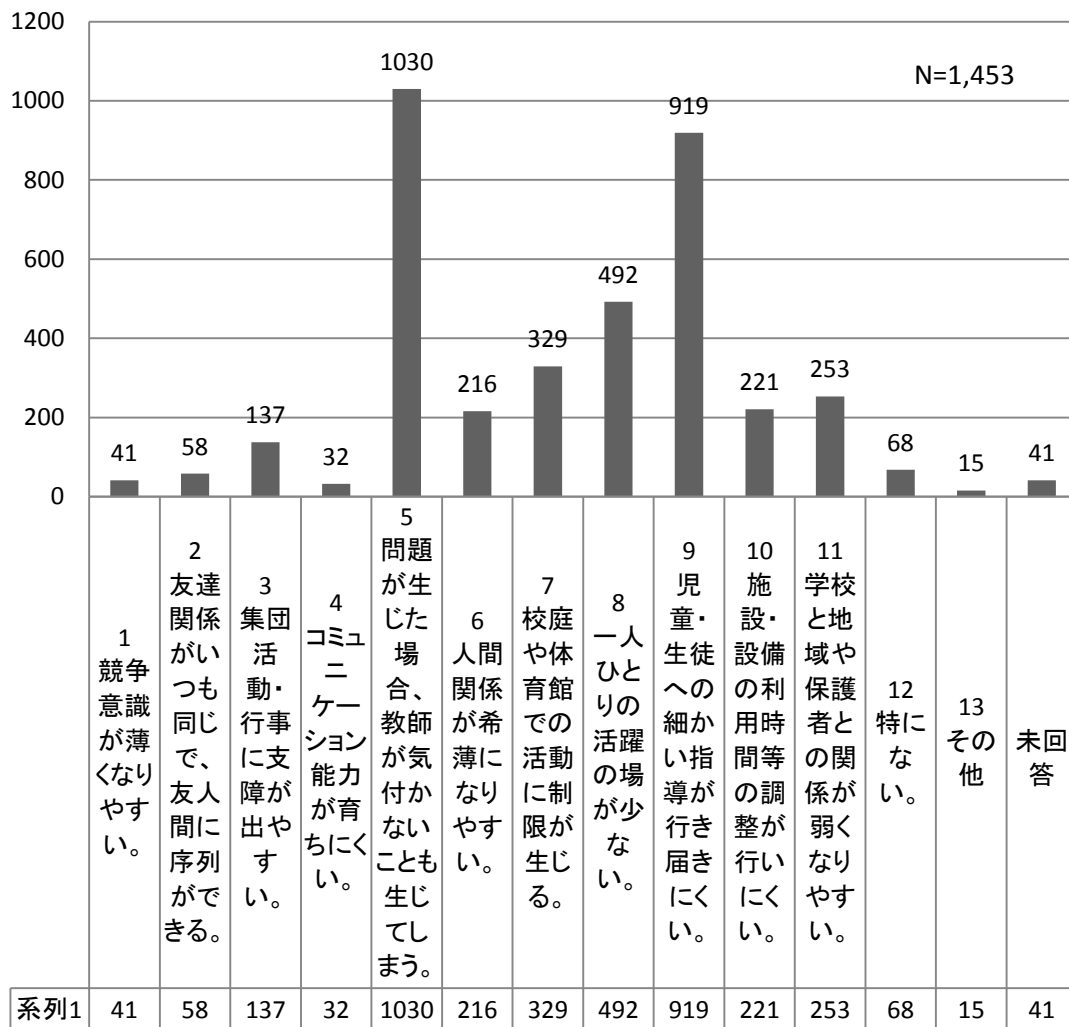
⑩ 学校規模に応じた良い点（強み）・良くない点（課題）

問19 大規模校の良くないと思う点について、当てはまるものを選んでください。【複数回答可】

※大規模校とは、国の基準では小学校全体で19学級以上の学校のことを指します。（質問対象：全保護者）

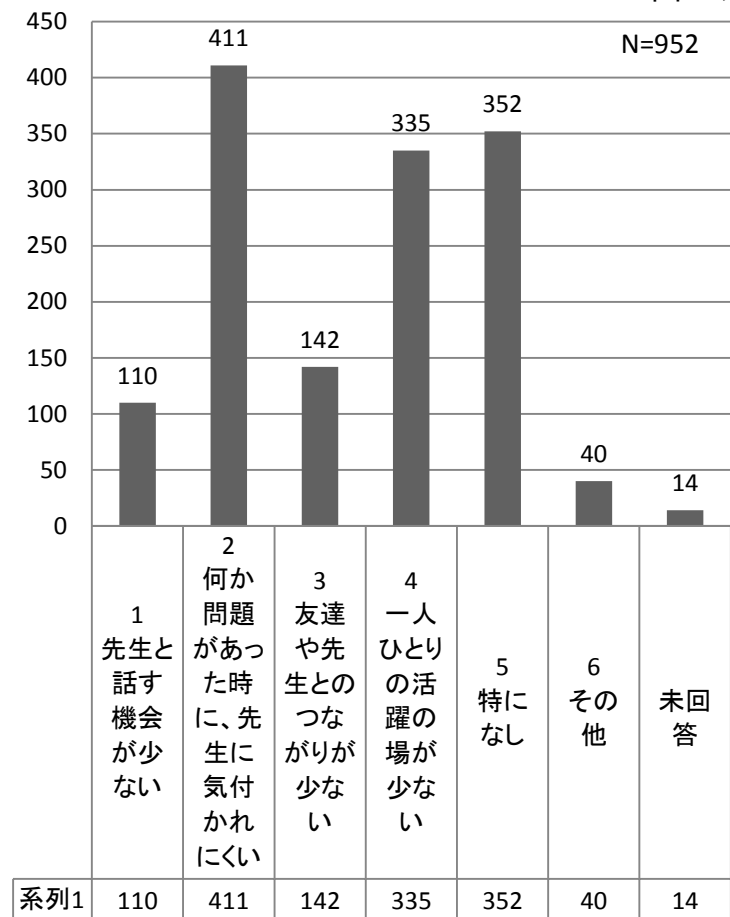
大規模校の良くないと思う点（保護者）

単位：人



大規模校の良くないと思う点（児童・生徒）

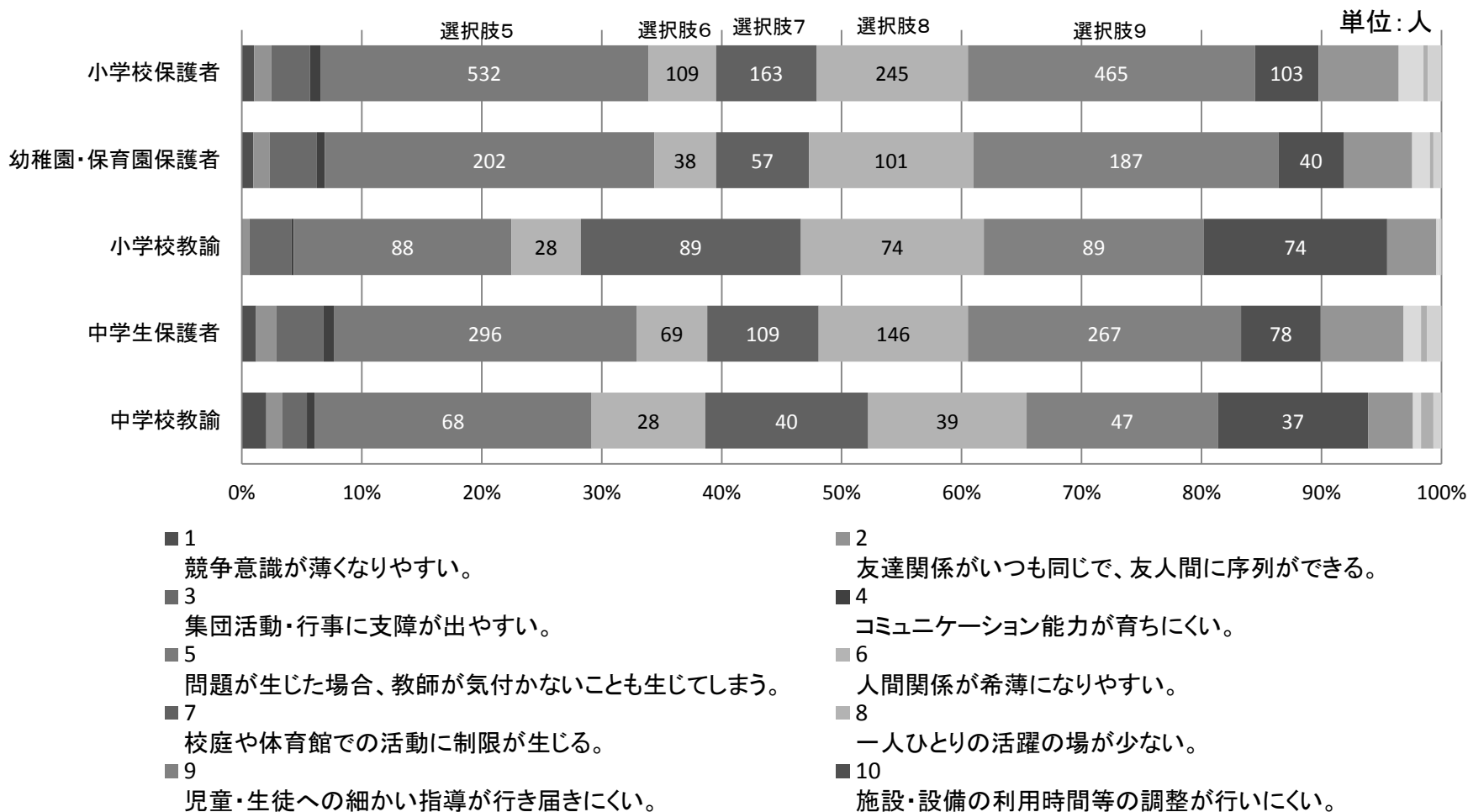
単位：人



⑩ 学校規模に応じた良い点（強み）・良くない点（課題）

問19 大規模校の良くないと思う点について、当てはまるものを選んでください。【複数回答可】

※大規模校とは、国の基準では小学校全体で19学級以上の学校のことを指します。（質問対象：全保護者）



・大規模校の良くない点（課題）としては、①問題が起きても教師が気付きにくい②細かい指導が行き届きにくい、の順で多くなっているが、小学校教員は「校内での活動に制限が生じる」を選択する人が多くなっている。

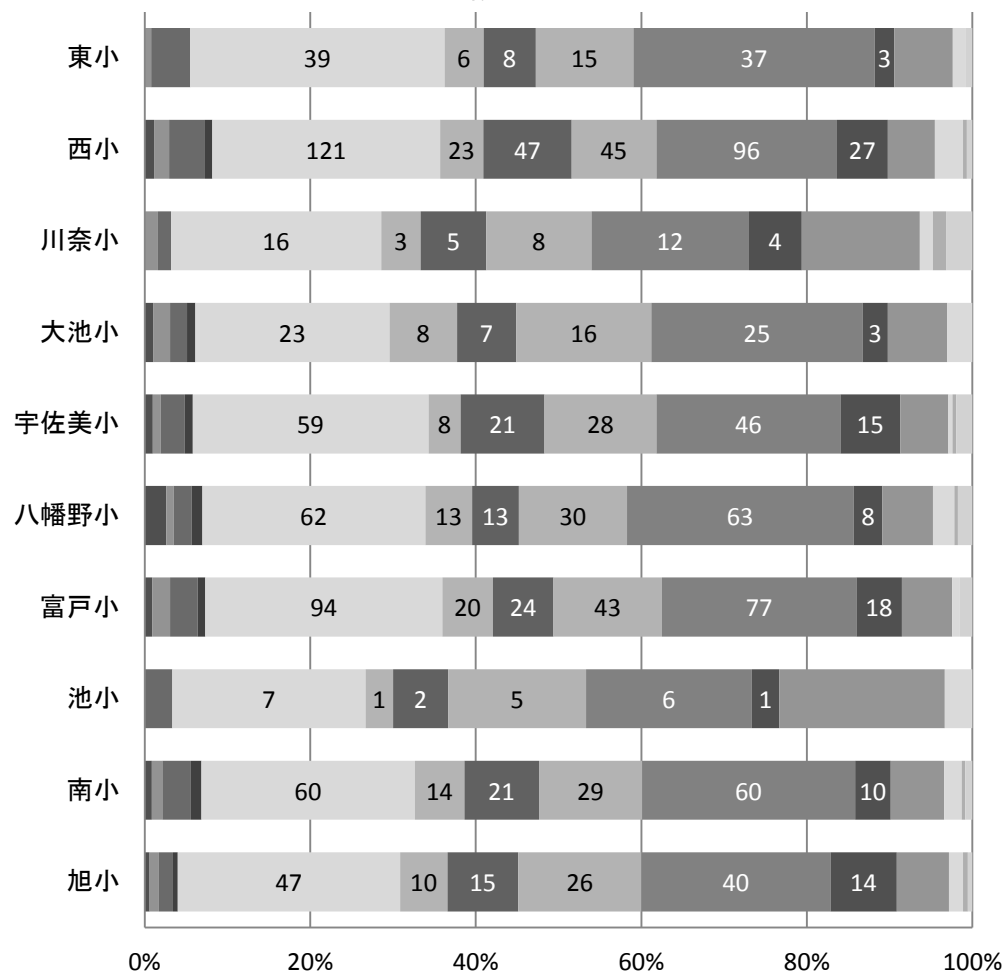
⑩ 学校規模に応じた良い点（強み）・良くない点（課題）

問19 大規模校の良くないと思う点について、当てはまるものを選んでください。【複数回答可】

※大規模校とは、国の基準では小学校全体で19学級以上の学校のことを指します。（質問対象：全保護者）

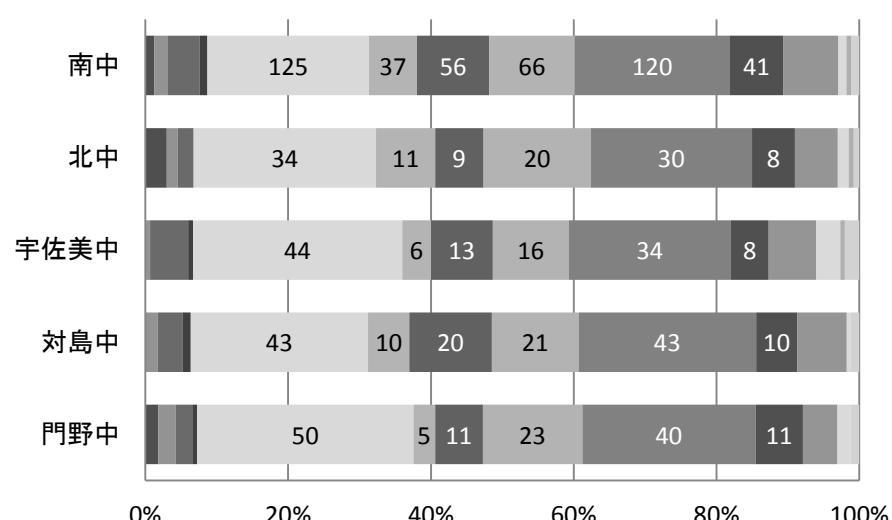
小学校保護者（学校別）

単位：人



中学校保護者（学校別）

単位：人



- 1 競争意識が薄くなりやすい。
- 2 友達関係がいつも同じで、友人間に序列ができる。
- 3 集団活動・行事に支障が出やすい。
- 4 コミュニケーション能力が育ちにくい。
- 5 問題が生じた場合、教師が気付かないことも生じてしまう。
- 6 人間関係が希薄になりやすい。
- 7 校庭や体育館での活動に制限が生じる。
- 8 一人ひとりの活躍の場が少ない。
- 9 児童・生徒への細かい指導が行き届きにくい。

・学校別で見ても①問題が起きても教師が気付きにくい②細かい指導が行き届きにくい、の順で多くなっている。

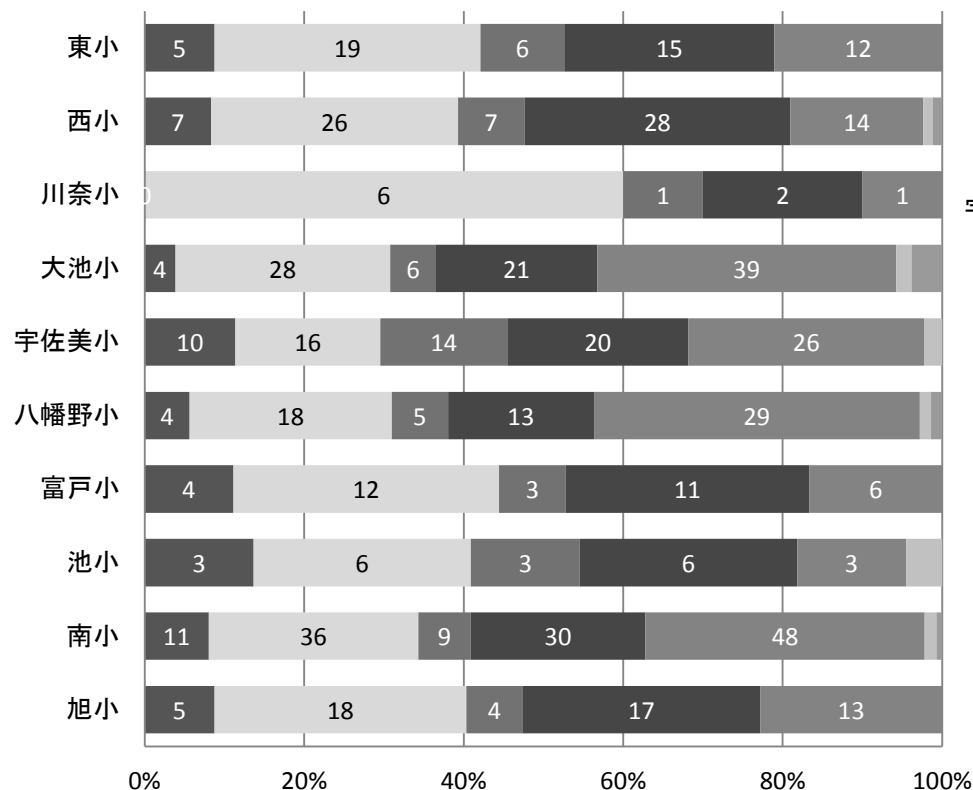
⑩ 学校規模に応じた良い点（強み）・良くない点（課題）

問19 大規模校の良くないと思う点について、当てはまるものを選んでください。【複数回答可】

※大規模校とは、国の基準では小学校全体で19学級以上の学校のことを指します。（質問対象：全保護者）

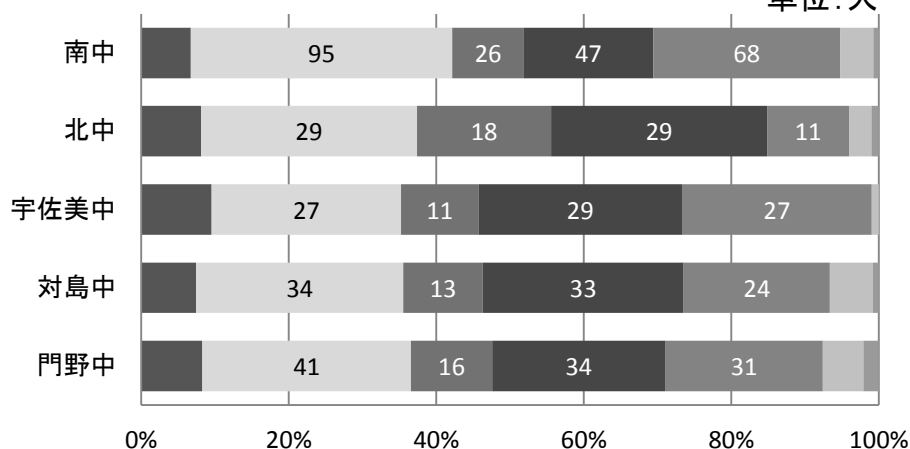
小学校児童(学校別)

単位:人



中学校生徒(学校別)

単位:人



- 1 先生と話す機会が少ない
- 2 何か問題があった時に、先生に気付かれにくい
- 3 友達や先生とのつながりが少ない
- 4 一人ひとりの活躍の場が少ない
- 5 特になし
- 6 その他

・大規模校の良くない点（課題）としては、児童・生徒も保護者の回答と同様「何か問題があった時に、先生に気付かれにくい」を選択する人が多い。

⑩ 学校規模に応じた良い点（強み）・良くない点（課題）

問19 大規模校の良くないと思う点について、当てはまるものを選んでください。【複数回答可】
※大規模校とは、国の基準では小学校全体で19学級以上の学校のことを指します。（質問対象：全保護者）

（その他の意見）

小学生保護者	西小	自分は他県の1学年24クラスという大規模の学校にいたが、友人関係は希薄で、思い出がありません。
	八幡野小	学習の面で個々に目が届きにくく、家庭への負担が大きい。実際に先生に相談しましたが、人数が多く、個々に見る時間はありません。と断られ、一番大切な所に目が届いていないと残念に思いました。
	南小	個々への目の向け方が減ると思うが、それも利点だし、そうでもない時もあると思う
	南小	まず現状のままより良い学校にすべきではないですか？
中学生保護者	南中	女子トイレが少ない。（待つことが多い）
	南中	一人一人の顔が覚えられない。
	南中	上記のような心配はあるものの、学校経営次第だと思います。
	南中	35人以下学級にして、教員の数を増やしてくれば一人一人に細かい指導は出来ると思います。
	北中	いじめなどが起こっても目が行き届かず、対策が後手に回る。一人一人の学習指導が行き届かない時もある。
幼稚園保護者	宇佐美中	大規模校の方がいじめ問題が起きやすい気がします。
	未回答	通学が遠くなる可能性がある
	南幼稚園	・人間関係が浅く広くになり、思いやりや情といったものの希薄。 ・運動会が流れ作業的でおもしろくない。 ・おっとりした子は、いわゆる出来る子についていけない（学校生活も）
中学校教員	南中	問題行動が多い、大きくなる時がある。
	宇佐美中	問題行動をおこす生徒が複数名になる可能性があり、指導が大変。

⑩ 学校規模に応じた良い点（強み）・良くない点（課題）

（児童・生徒からの意見）

◇ 小規模校の良くないと思うこと

大池小	クラス替えがないから楽しみがない
宇佐美小	にぎやかにならない（静か）
富戸小	周りの人と比較されやすい
南小	運動会が盛り上がらない
南中	部活の人数が少ない 悪い噂などの影響をもらに受けてしまう
北中	図書室が小さい、本の種類が少ない 競争心がない 一つの部活の人数が少ない 部員が少ない、集まりにくい
宇佐美中	友達グループのようなものができてしまい、仲間はずれが できやすい 体育祭などのチームが2つしかない 少な過ぎると何をやるのも大変になる
対島中	つまらない 社会を感じることはできにくそう
門野中	スポーツなど人数が足りない

◇ 大規模校の良くないと思うこと

西小	クラスが一緒になれない人が多くなる
宇佐美小	一人ひとりの名前が覚えられない
池小	いじめが多そう
南小	けんかが多い いじめや差別があったり、誰かが一人ぼっちになったりする
南中	グループができる 人数が多い分いじめが起こりやすい 問題がすぐおこる 同じ学年でクラスによって教える先生が違うところ 集会等での移動に時間がかかる いじめが多い 行事や色々な活動するのに時間がかかる さわがしい 話をしたことない人ができる 人間関係のトラブル
北中	勉強の分からない人がいても気付いてくれなかったりして 格差が出てしまう 人間関係がめんどうくさい いじめが起こりやすい
宇佐美中	うるさくなる
対島中	トラブル（人間関係）が多い 生徒も先生も全体を把握しづらい、多すぎて落ち着かない 人が多いとうるさい 人見知りの人にはやさしくない世界 勉強で分からないところを聞けない 3年間で一回も話したことがない人がいるかもしれない いじめ問題
門野中	他の人に合わせてる人がいる 他人との意見が異なるのでケンカなどが起こりやすい グループなどのトラブルも多い 教室がせまい うるさい、まとまりがない

⑪ 自由意見欄

問20 その他にご意見・ご要望がありましたらご記入ください。（質問対象：全員）

◆ 適正規模

- 市内で均等な規模が望ましい。
- 1学級10人以下が望ましい。
- 1学級10人未満は統合が望ましい。
- 1学級35人は多すぎる。
- 1学級40人は多すぎる。
- 1学級25人程度であれば単学級でもよい。（小学校）
- 複数学級が望ましい。
- 運動会が盛り上がる規模が望ましい。
- 部活動を充実できる規模が望ましい。（中学校）
- 学級数よりも1学級の適正規模の検討が重要

◆ 適正配置

- 徒歩通学が望ましい。
- バス通学の容認を望む。
- 集団登下校の実施を望む。
- 通学路の整備・確保を望む。
- 親の送迎も仕方がない。

◆ その他

- 指定校変更基準の見直しをして欲しい。
 - ・ 小規模特認校は望ましくない。
 - ・ 部活動や友人関係を理由に、本来の学区から流出していることの影響が大きいのでは。
- 就学校の選択制を望む。
- 規模の大小のデメリットに対するフォローや学校の質、多様性が大切